Kodansha Comics

おジャ魔女どれみ

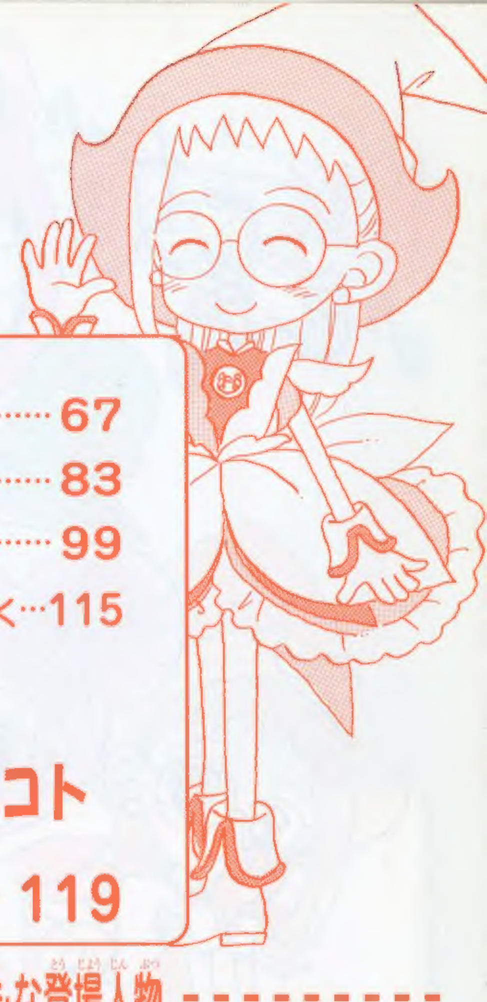
3



原作／東堂いづみ　まんが／たかなし♡しずえ


おジャ魔女どれみ
3
ここからスタート!!
アニメ「おジャ魔女どれみ♯」
オープニングフィルムシール
©ABC・東映アニメーション

もくじ
CONTENTS



おジャ魔女どれみ♯ おもな登場人物



妹尾あいこ
どれみのクラスメート。大阪育ちで、タクシードライバーのお父さんと2人ぐらし。



春風どれみ
元気な小学生。マジョリカの正体を見やぶってしまい、魔女見習いになることに。



春風ぽっぷ
どれみの妹。MAHO堂でどれみたちの魔女見習い姿を見てしまい、魔女見習いの仲間入り。



マジョリカ
魔女だったのに、どれみの一言で、こんな姿に。



藤原はづき
どれみのクラスメート。お嬢さま育ちで、冷静な女の子。



瀬川おんぷ
人気のチャイドルだが、魔女見習い。しかも、どれみたちより上級。



ララ
マジョリカの使い魔の妖精。マジョリカの味方。

これまでのお話

偶然、どれみたちが見つけたMAHO堂で、マジョリカの正体を魔女だといったとたん、マジョガエルの姿になっちゃった。元の姿に戻すため、どれみたちは一人前の魔女になれるように魔女見習いをつづけます。そして、進級試験の4級もみごとに合格して女王さまから新しいタップをもらいます。おジャ魔女仲間もふえて、これからもがんばるおジャ魔女たちです。


第14話
キイ…
みんな いくよ
きょうは いよいよ
三級試験だよ
おうっ

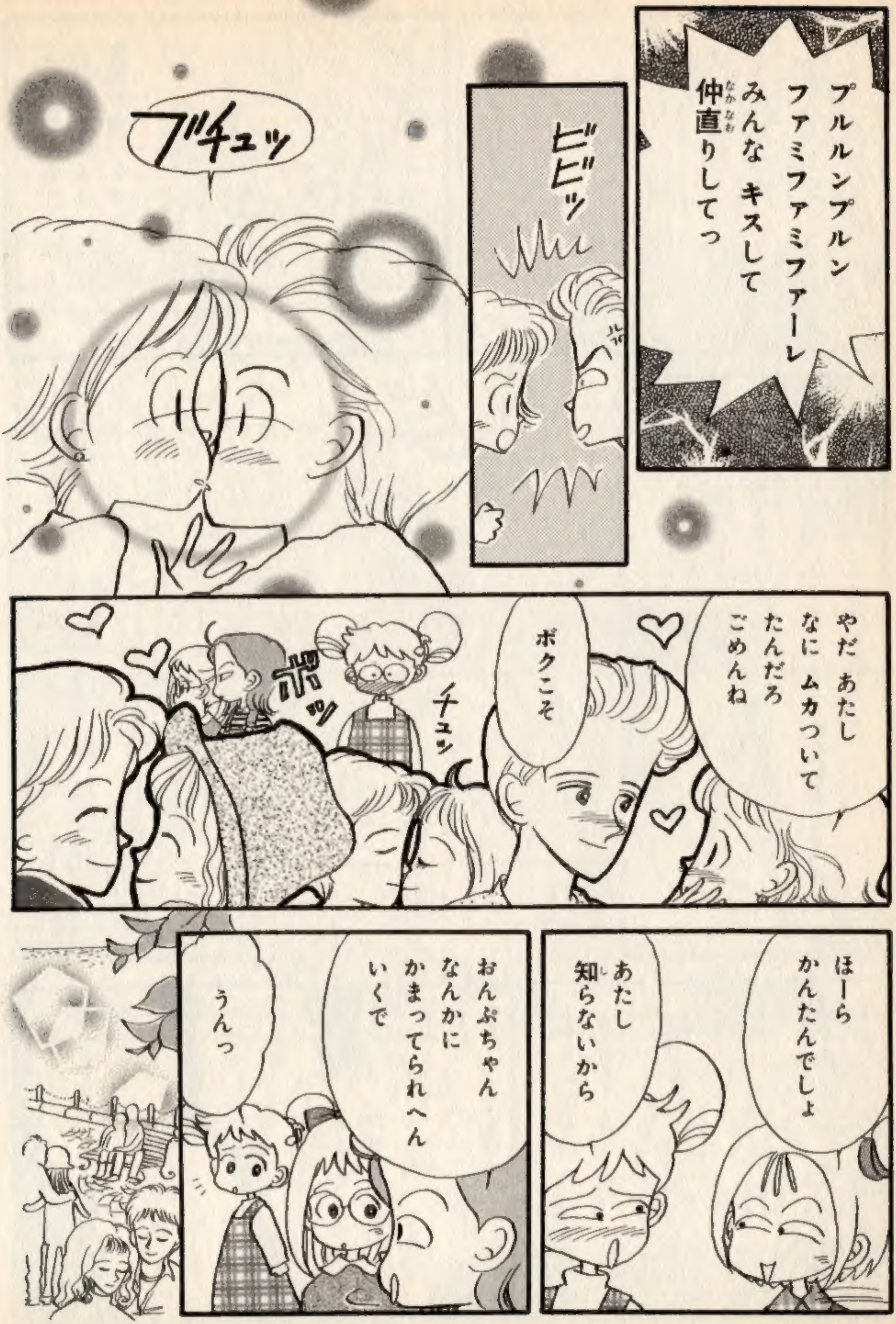

え——と
きょうの試験は
二級 おんぷちゃん
三級が どれみちゃん
あいこちゃん
はづきちゃんね
はあ——い
おんぷちゃんも
二級
がんばってね
あたしは へいきよ
ご心配なく
あ…そ
あいかわらず
感じわるい
やっちゃなあ
きょうの試験は
なにかしら
説明してくれない？
か——っ
自信満々やで
あたしたちも
がんばろーね


では 今回の試験内容を発表しまーす
この針が一周する間に人間界でけんかしてるカップルをラブラブカップルにしてきてちょーだい
三級は一組 二級は二組よ
チッ
チッ
チッ
みんなの時計もあるわよ
時間ぎれだと失格よ がんばってねえ
一周ってどれくらいなの？
そうじゃな 人間界の一時間くらいじゃの
うそっ 時間ないじゃん
じゃ デートスポットのミラクルブリッジいこっ
それじゃ グッドラックよお
あたしたちはお茶でもしてましょうよ
モタモタ
そうねぇ


たしかにカップルは多いけど…
けんかしてるカップルなんていないじゃない
せやけどさがさなしゃーないやろ
おんぷちゃんそんなことしててだいじょうぶなの？
あたしはアイドルなのよウロウロしてたらバレて大さわぎになっちゃうわよ
でも一時間しかないんだよ
けんかしてるカップルさがすだけでもたいへんそうだし
バッカじゃないの魔法を使えばかんたんじゃないの
カップルけんかさせてまた仲よくさせればいいんだから
2組だろーと100組だろーとかんたんよ



だめなんだよ 人の心をかえる 魔法を使っちゃ
うるさいなあ
いい？ 見てなさい
プルルンプルン ファミファミファーレ そこらへんの カップル みんな けんかしちゃえ
ビビッ
もう 着がえてる
あれ… なんか きゅうに おまえ 見てたら ムカついてきた
なによ ムカついてんのは こっちのほうよ
あんたなんて 大っきらい
オレも 大っきらいさ
バッカじゃ ないの
げー オレ なんで おまえなんかと つきあってんだ
ざけん なよ
きーっ なんですってぇ
お…おんぷ ちゃん……
くすっ



プルルンプルルン
ファミファミファーレ
みんな キスして
仲直(なかなお)りしてっ
ビビッ
ブチュッ
やだ あたし
なに ムカついて
たんだろ
ごめんね
ボクこそ
ボッ
チュッ
ほーら
かんたんでしょ
あたし
知らないから
おんぷちゃん
なんかに
かまってられへん
いくで
うんっ


AIKO
もう おなか ぺこぺこ どこも こんでて 食事できない なんて あたし 帰る
プン プン
ま… まってくれよお
さあさあ 大阪名物 たこ焼きや うまいでぇ
たこやき
おいしーーっ さっきは ごめんね あんなことで おこっちゃって
いいよ もう
HAZUKI
なんだよ せっかく プレゼント してやった指輪 落としたのかよ
サイズがあわないの くれるからよ
あーーっ 見て 魚が くわえてる
おーーっ
わすれものっち
キラン
すげ オレたちきせきの カップルだぜっ
やーーん ロマンチックぅ
くすっ 大成功
DOREMI
右をみても…
左をみても…
どっちを見ても ラブラブ カップルじゃ ないのよお



あ〜〜〜 時間が どんどん すぎてく〜〜〜
あせっ
けんかしてる カップル けんかしてる…
!!
なんだ みぢかに いるじゃん
ポン
うちのパパと ママなら いつだって けんかしてる じゃん
そ〜〜
もうっ パパったら
…って……
つり
なんで パパとママが 仲よくしてるのお
あら どれみ 帰ってたの
マ…ママ… パパと けんか しないの



やーねえ あたしたちだって 仲のいいときくらい あるわよねー ダーリン
そうさ ハニー
ベタベタ
デレデレ
ダーリンって… ハニーって…
プッ プッ
とりはだ…
どっ どうしよう ママたちだけが たよりだったのに
そうだ 二人をもめさせれば いいんだ
それで 仲直りさせれば いいよね
ピン
よしっ いい手がある
ダッ
これだっ
かくしてたのよね♡
2組 春風どれみ
15点
これをママたちの 目につくところに おいておけば
ピラ
なんだ どれみの このテストは! おまえが しっかり してないから こーゆーことに なるんだ
んまーーっ あなただって 家のこと ほっぽって 遊んでるくせに
てなことに なって
あとはどーやって 仲なおりさせよ


どれみっ
うわ もう発見したの
なんなの この点数はっ!!
えへへ
えへへじゃありませんっ あなた ちっとも勉強してないじゃないのっ
ママは悲しいわよ
どれみっ ママを悲しませてはずかしくないのかっ
あなた
ごめんなさい あたし 子育てに失敗しちゃったわ
ハニー きみのせいじゃないよ ぼくだって わるかったんだ
大・失・敗
こらっ どれみ お説教はまだおわってないぞっ
ダッ


どうしよう
もう時間がない〜〜〜
あぶないっ
え？
ボムッ
ポロ
だっ
だいじょうぶっっ？
コロ
コロ
コロ
どこもやぶけてない？
あ〜〜〜ちょっとよごれちゃったあ
ごしごし
あ…あのねえ
あたしの方がいたいんですけど
あ〜〜〜
よかった
きれいになった


ごめんねっ
まさおくん
たいせつなボール
おこって
けっちゃって
まみちゃん……
ぼくこそ
ごめんね
デート忘れて
サッカーしに
いっちゃって
ううん
まみのほうこそ
ごめんね
わがままいって
デート
いまからでも
いいかな
デートするん
だったら
Wデートに
しようよ
あーーっ
ぽっぷちゃんと
ゆうきくん
あたしたちも
これから
デートなの
ダ ダブル
デート
かたまってる



ぽ…ぽ…ぽっぷ
あ どれみ こんなとこで なにしてんの
そういえば このお姉ちゃんが 顔でボール うけとめてくれたんだ
ふ――ん どれみも たまには いいことするんだ
お姉ちゃん どーもありがとう
じゃ いってきまーす
どっ どーゆーことお 幼稚園生のくせにい あたしだって まだ デートしたこと ないんだよお
プル プル
あ でも いまのって もしかして カップルを 仲直りさせたって こと?
と、いうことは
うわっ 時間だっ
ピリリリリリ…


それでは発表します
ゴクリ…
全員合格よお
やったあ
よかったねどれみちゃん
なかなか魔女界に戻ってけえへんから心配したで
バッカみたいこんなことで大喜びするなんて
ム…
おんぷちゃんこそあんな魔法の使い方よくないよ
見つかったらおこられるよ

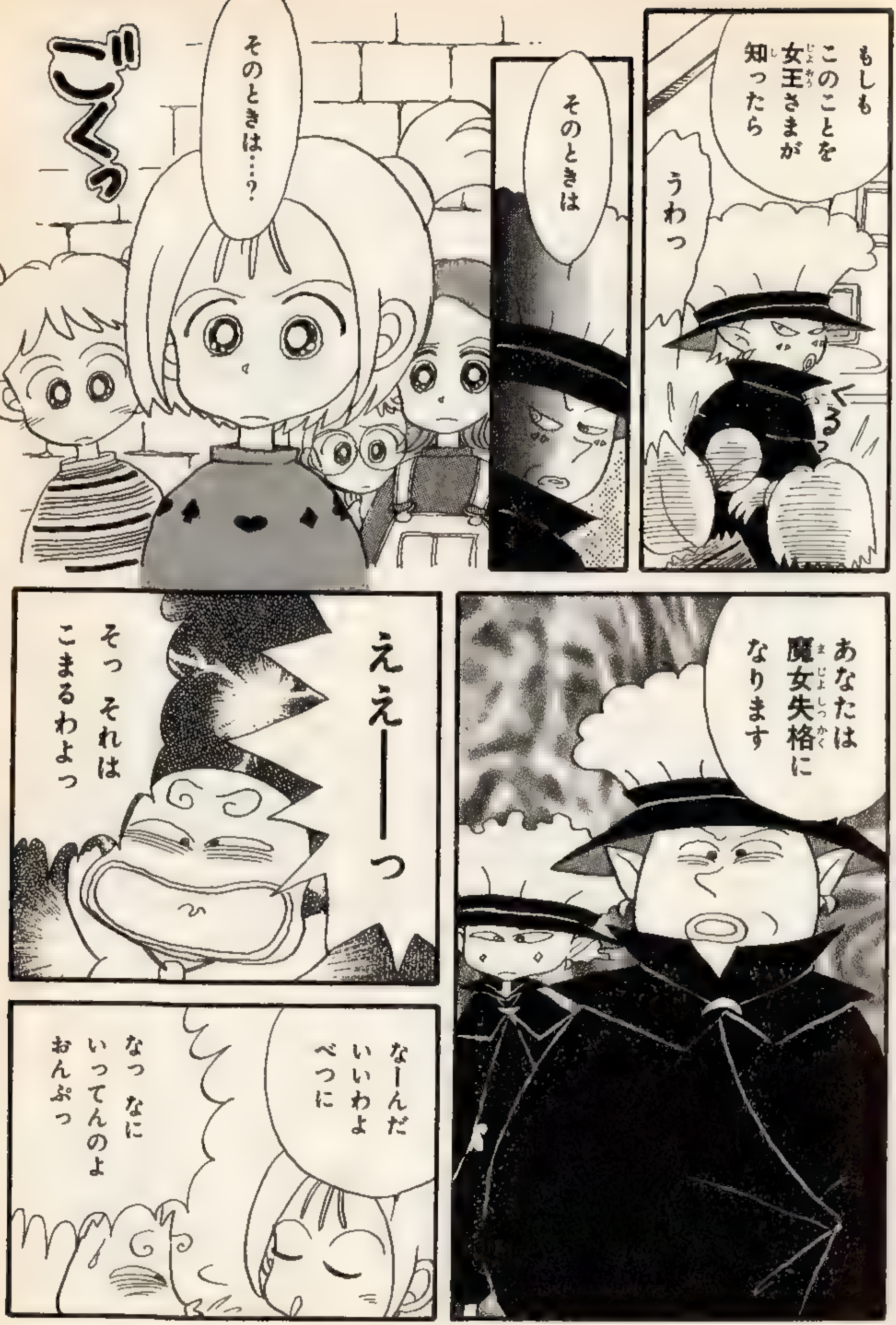

おおきなお世話よ
くやしかったらどれみちゃんたちも使えばいいじゃない
つーん
おんぷちゃんっ
ほっとこあんなやつ
あんなズルして合格するなんてぜったいおかしいよ
モタとモタモタってほんとに ちゃんと見てるの？
試験官って水晶玉で見てるんやろ
あら
この子ズルしてるわ
あたしたち見のがしちゃったのね
再生中
え ほんと？
うっそお〜〜〜 どうしよう 合格させちゃったわよ 女王さまにしかられちゃう

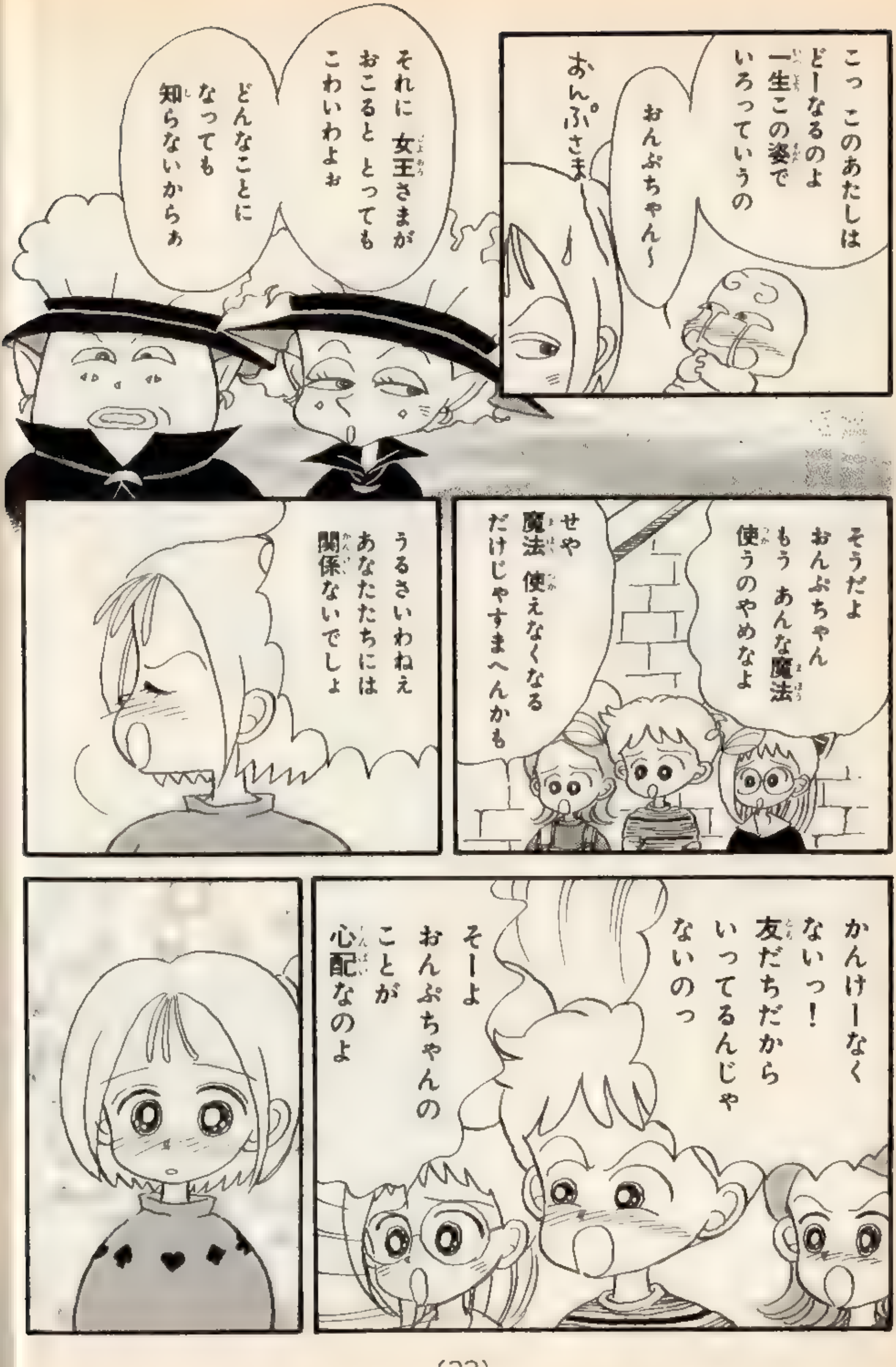

へっ へっ へっ
三級 合格!!


おジャ魔女どれみ
第15話
あーー
いたわよ
ちょっと
あなたっ
え
あたし？
え？
あ、試験官のモタとモタモタだ

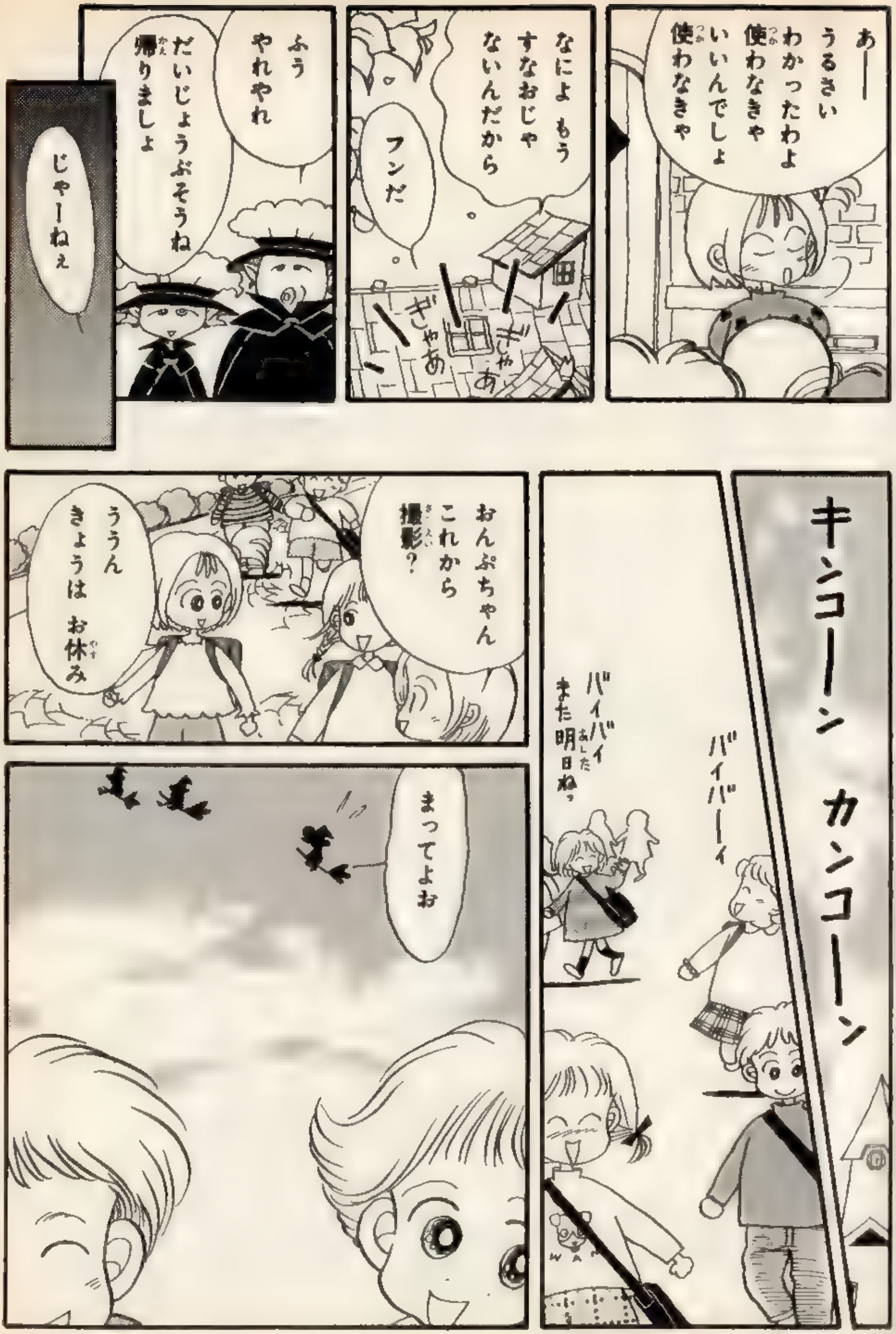


そーよ あなたよ! ずるして 二級合格した あなた!
もう―― あれじゃ カンニングと 同じことなのよ
なによっ いまさら 合格とりけし なんていうんじゃ ないでしょうね
あなたたちが ちゃんと見てないのが いけないいんじゃない
つーん
そ…それは
とっ とにかく こんど やったら 女王さまに報告 しますからね
もう ぜったい 人の心をかえる 魔法は 使っては だめよ
あーーあ うるさいなあ もう
ふう…
お…おんぷちゃん
だから あたしに どうしろって いうのよ
はら はら


もしも
このことを
女王さまが
知ったら
うわっ
くるっ
そのときは
そのときは…？
ごくっ
あなたは
魔女失格に
なります
ええーっ
そっ それは
こまるわよっ
なーんだ
いいわよ
べつに
なっ なに
いってんのよ
おんぷっ



こっ このあたしは どーなるのよ 一生この姿で いろっていうの
おんぷちゃん〜
おんぷさま
それに 女王さまが おこると とっても こわいわよぉ
どんなことに なっても 知らないからぁ
そうだよ おんぷちゃん もう あんな魔法 使うのやめなよ
せや 魔法 使えなくなる だけじゃすまへんかも
うるさいわねえ あなたたちには 関係ないでしょ
かんけーなく ないっ! 友だちだから いってるんじゃ ないのっ
そーよ おんぷちゃんの ことが 心配なのよ

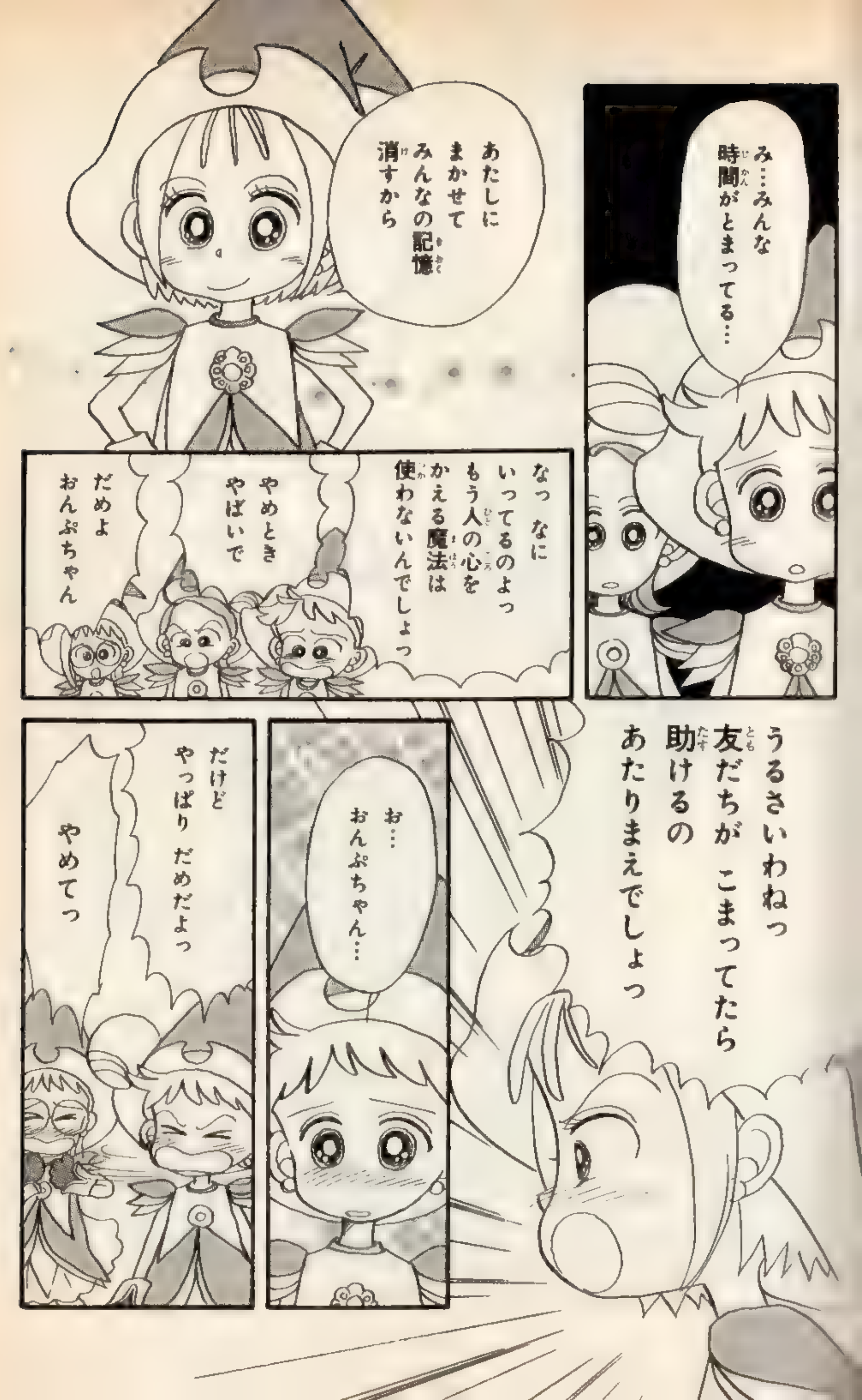

あーー
うるさい
わかったわよ
使わなきゃいいんでしょ
使わなきゃ
なによ もう
すなおじゃないんだから
フンだ
ぎゃあ
ぎゃあ
ふう
やれやれ
だいじょうぶそうね
帰りましょ
じゃーねぇ
キンコーン カンコーン
バイバーイ
バイバイ
また明日ねっ
おんぷちゃん
これから
撮影？
ううん
きょうは お休み
まってよお



やっぱ ほうきは楽で ええなあ
でも こんなところ 飛んで みんなに バレたら たいへんだよ
心配ないて これだけ高く 飛んでるんやから
それより はやく 店番にいかんと マジョリカ おこってるで
どれみちゃん だいじょーぶ?
ブン ブン
だいじょぶ
だいじょ…
ぐらっ
ビューンッ
あきゃあああぁ おちるう
どれみ ちゃんっ!?
たあすけぇてぇ
どれみちゃん つかまるんやっ

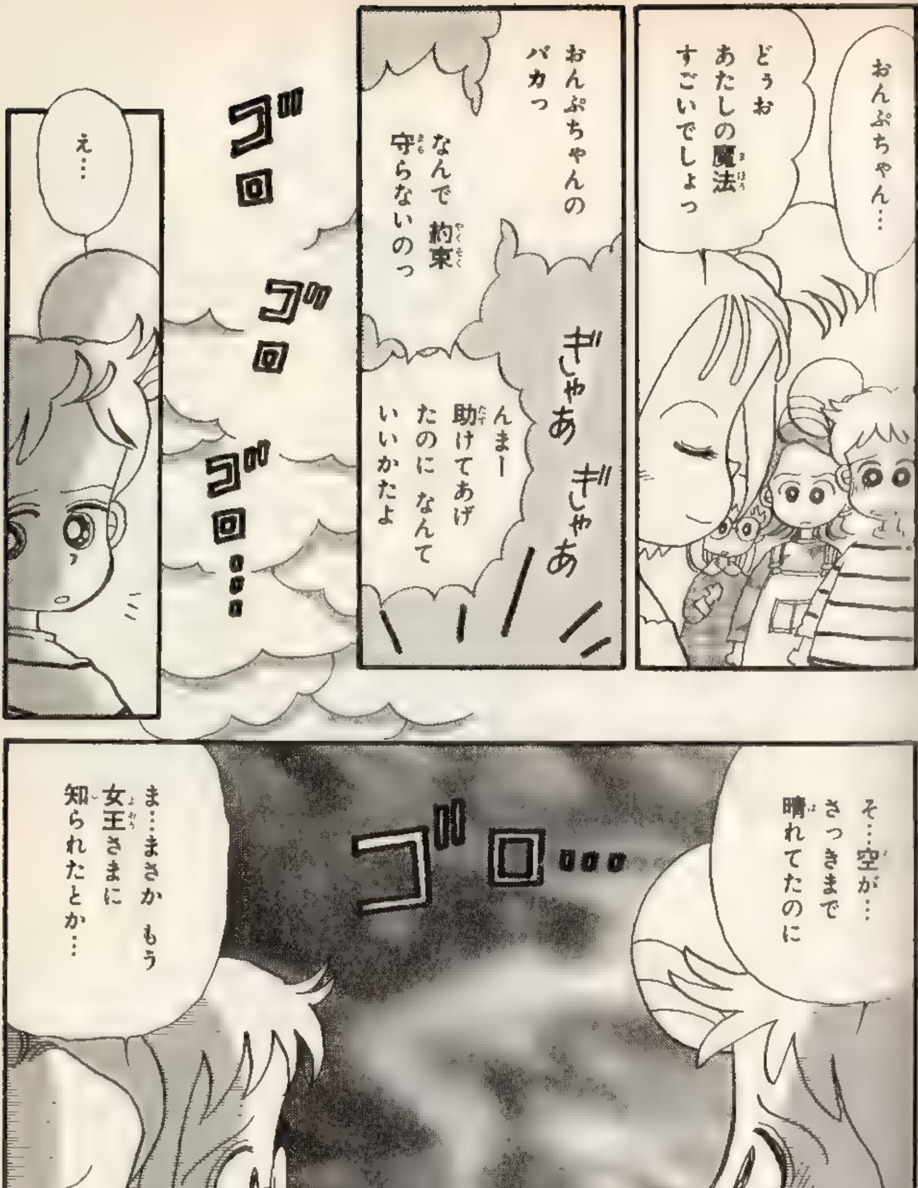

がしっ
ふう
助かったあ
あ・・・
きゃ・・・
あ・・・
しもた・・・
わあっ
わあっ
見られたっ


ほっ…ほうきで
と…飛んでるって…
まっ…まっ…
まじょ…
もう だめっ
魔女ガエルに
なっちゃうっ
ん？
ピタッ



み…みんな
時間がとまってる…
あたしに
まかせて
みんなの記憶
消すから
なっ なに
いってるのよっ
もう人の心を
かえる魔法は
使わないんでしょっ
やめとき
やばいで
だめよ
おんぷちゃん
うるさいわねっ
友だちが こまってたら
助けるの
あたりまえでしょっ
お…
おんぷちゃん…
だけど
やっぱり だめだよっ
やめてっ


プルルンプルン ファミファミファー みんなの記憶を 消してっ
だめえーーっ
あれ… いま なんか ぼんやり しちゃった
あたしも…
やだ 歩きながら ねちゃったのかな
あははは

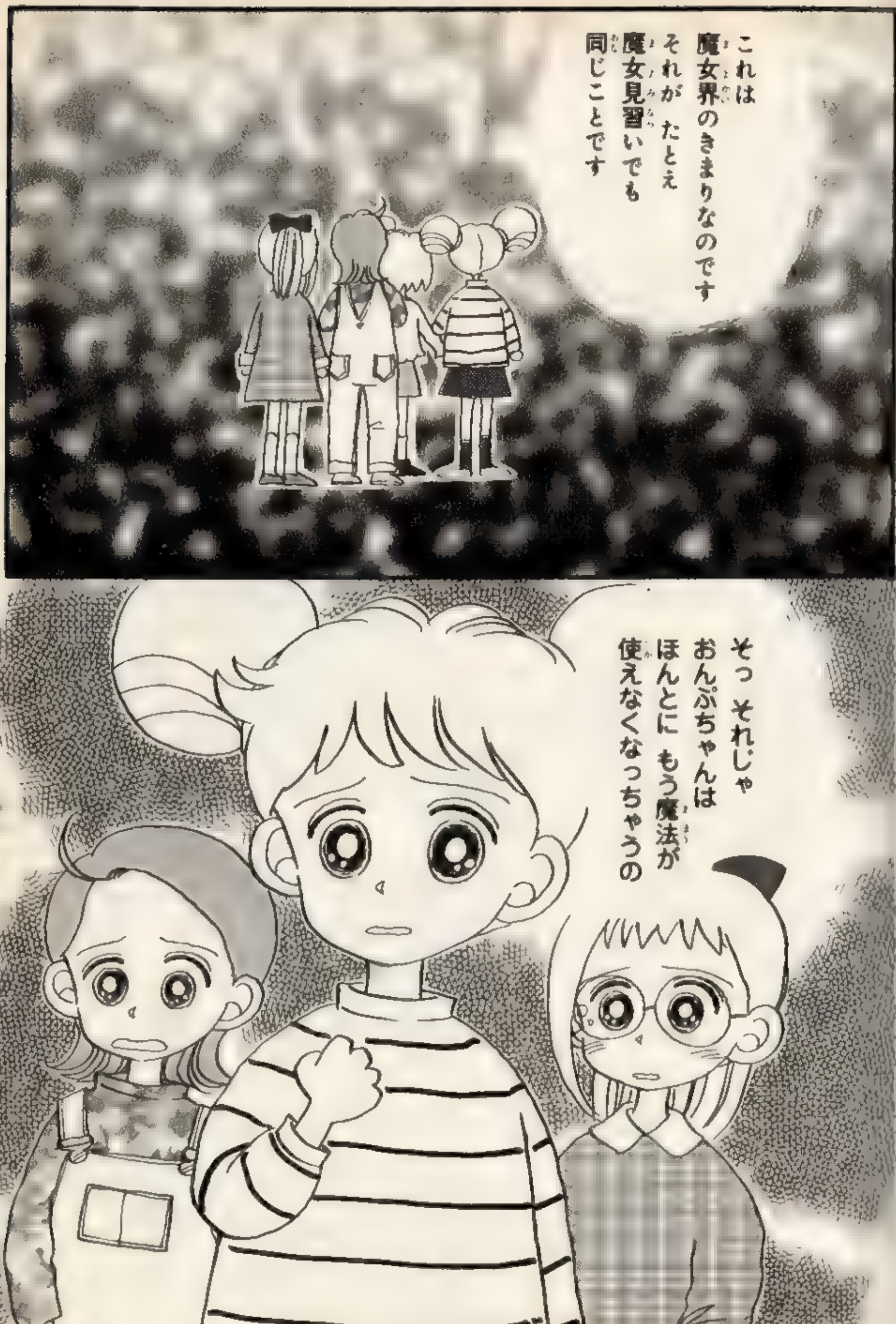

おんぷちゃん…
どぅお あたしの魔法 すごいでしょっ
おんぷちゃんの バカっ
なんで 約束 守らないのっ
ぎゃあ ぎゃあ
んまー 助けてあげたのに なんて いいかたよ
ゴロ ゴロ ゴロ…
え…
そ…空が… さっきまで 晴れてたのに
ゴロ…
ま…まさか もう 女王さまに 知られたとか…


ピカーーッ
ひゃあーっ
ゴロゴロ…
おんぷちゃん約束をやぶりましたね
女王さま…
タップをお返しなさい
はい…
まってください女王さまっ


おんぷちゃんは あたしたちを 助けるために 人の心をかえる 魔法を使ったんです
わるいのは あたしなんです
だから おんぷちゃんから 魔法を とりあげないでっ
そのかわり あたしの四級の 資格を とり消しても いいですから
あたしのも 返していいから おんぷちゃんのこと 許してや
あたしのも

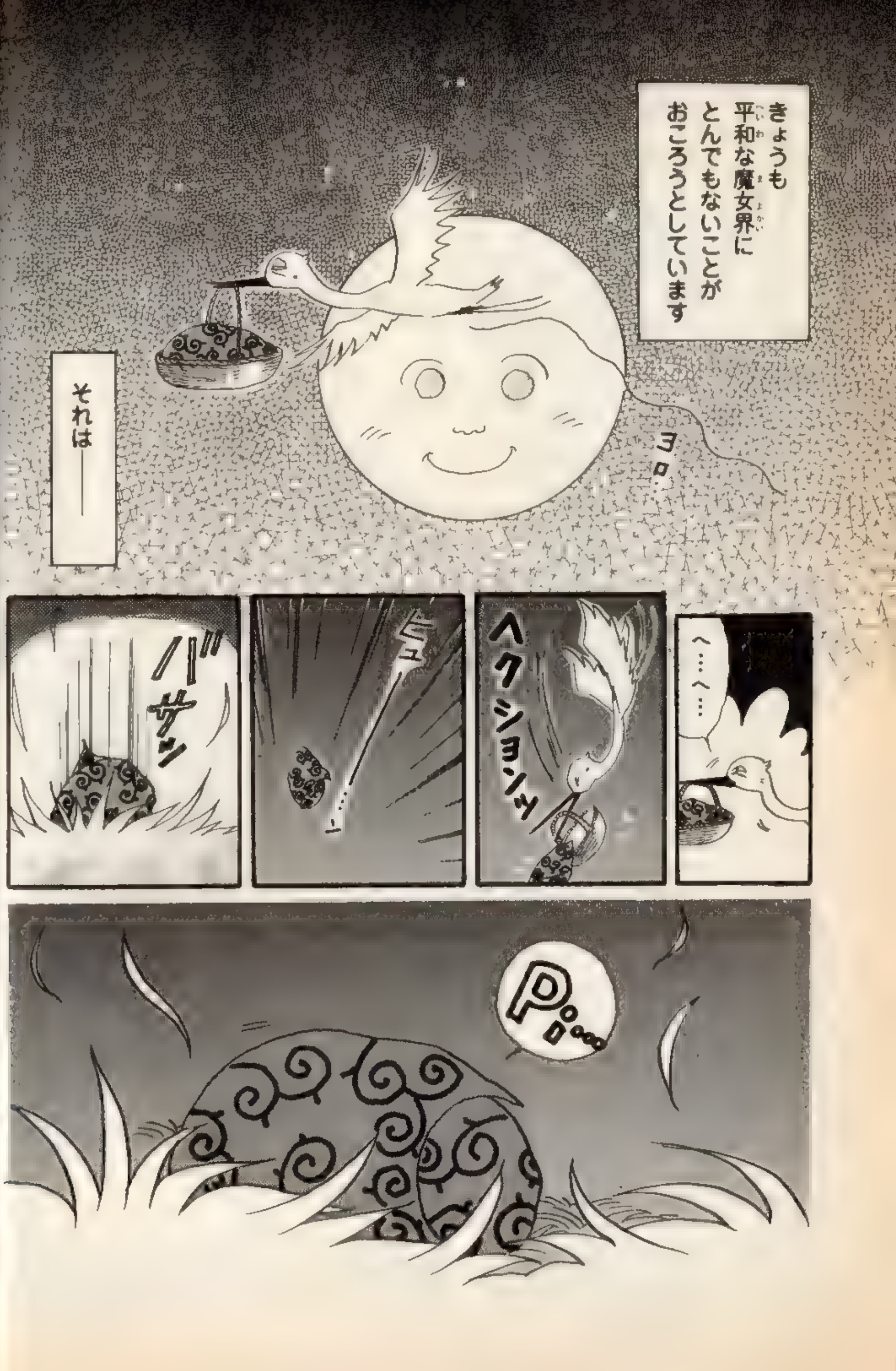


みんな…
って
なにバカなこと
いってるのよ
三人とも やっと
とった級なんだから
大切にしなさいよ
おんぷちゃんこそ
せっかく二級まで
きたんだよ
もう一息じゃ
ないかっ
ピカーーッ
しずかにっ
ひゃーっ
きしゃーっ
ドキ
び…
びっくり
したあ
ドキ ドキ
残念ですが
おんぷちゃんを
許すことは
できません


これは
魔女界のきまりなのです
それが たとえ
魔女見習いでも
同じことです
そっ それじゃ
おんぷちゃんは
ほんとに もう魔法が
使えなくなっちゃうの

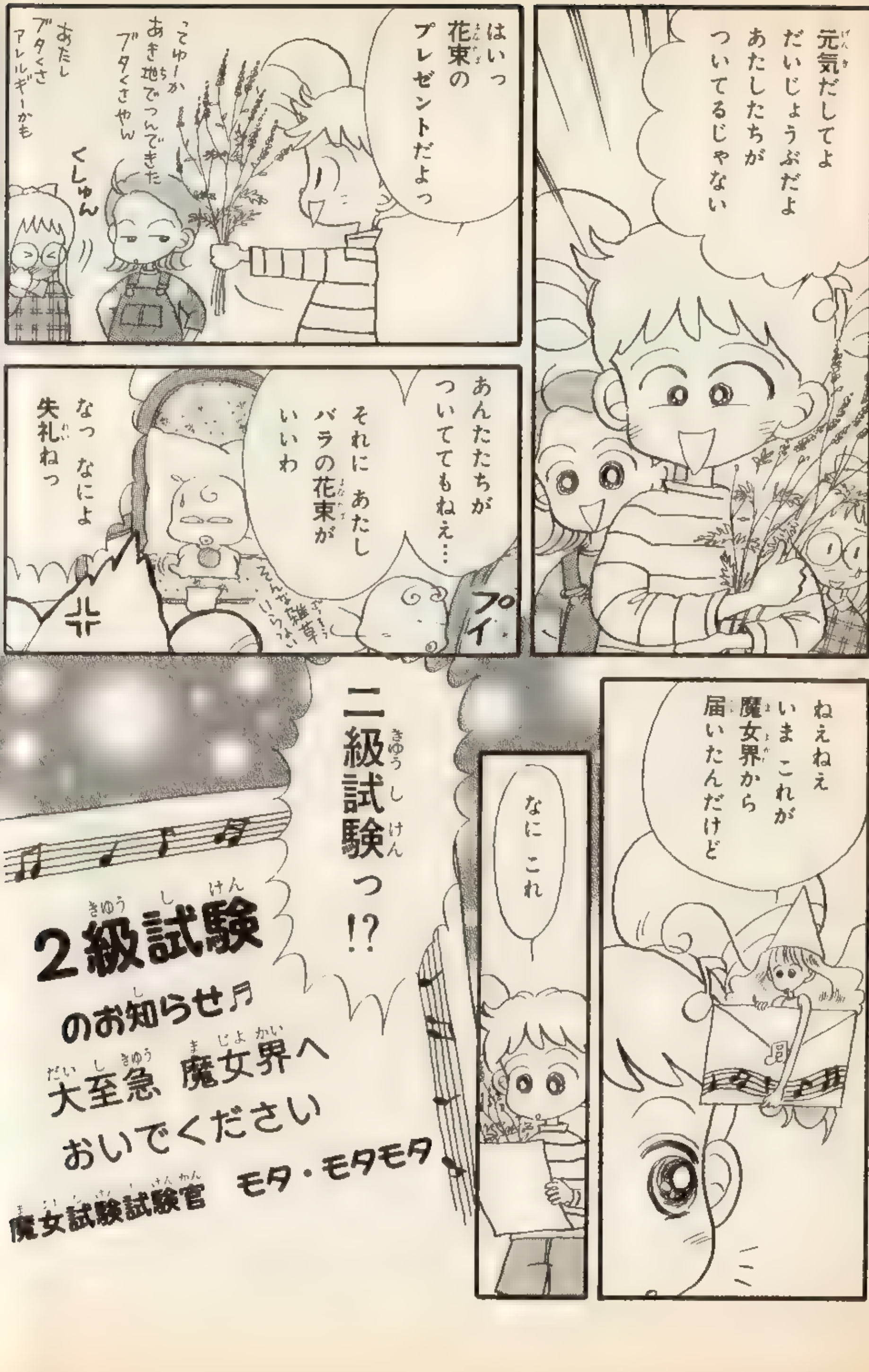



おジャ魔女どれみ♪
魔法が使えなくたって あたしはチャイドルの瀬川おんぷよ
魔法なんて使えなくたって ぜーんぜんへいきなんだから
おんぷちゃん 強がれば 強がるほど かなしい……
第16話

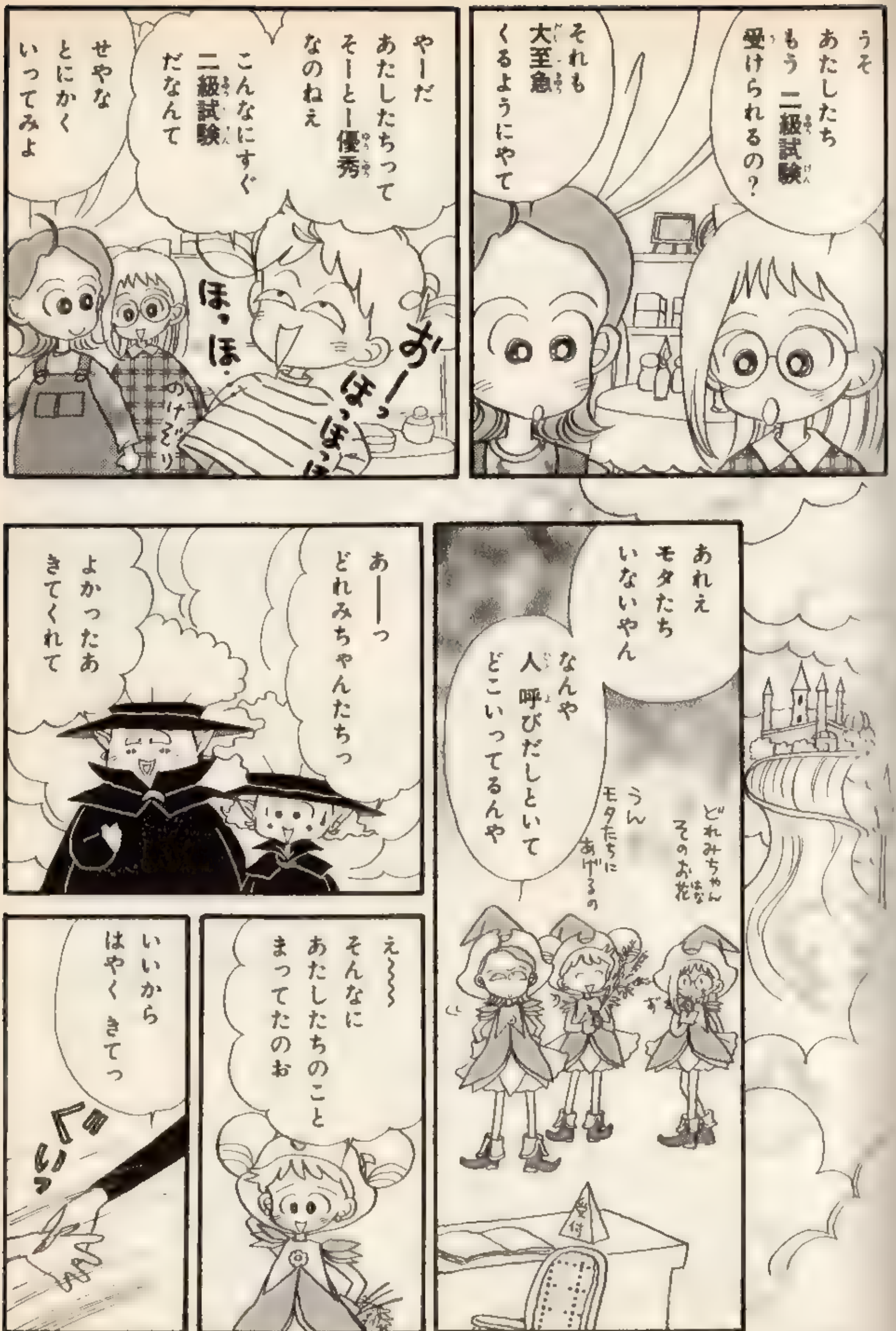


きょうも
平和な魔女界に
とんでもないことが
おころうとしています
ヨロ…
それは――
へ…へ…
ヘクションッ
ヒュ
バサン
Pi…


ヘロ ヘロ
モゾ…
はぁ――
おんぷが魔法を使えないんじゃ あたしは ずっと この姿なのね
いいわよね マジョリカは
わしだって いつ 元の姿に 戻れるやら… なにしろ あの おジャ魔女ども じゃのう…
ずずー
おんぷも ちかごろ 演技に きれがないし…
やっぱり 魔法をとりあげ られたのが ショックなのよねぇ
ピ…
MAHO
やっほ――っ マジョルカ いる――っ？



元気だしてよ
だいじょうぶだよ
あたしたちが
ついてるじゃない
はいっ
花束のプレゼントだよっ
ってゆーか
あき地でつんできた
ブタくさやん
あたし
ブタくさ
アレルギーかも
くしゅん
あんたたちが
ついててもねえ…
それに あたし
バラの花束が
いいわ
そんな雑草いらない
プイ
なっ なによ
失礼ねっ
ねえねえ
いま これが
魔女界から
届いたんだけど
なに これ
二級試験っ!?
2級試験
のお知らせ♬
大至急 魔女界へ
おいでください
魔女試験試験官 モタ・モタモタ


うそ
あたしたち もう 二級試験 受けられるの?
それも 大至急 くるようにやて
やーだ あたしたちって そーとー優秀 なのねえ
こんなにすぐ 二級試験 だなんて
おーっ ほっほっほ
ほっほっ
のけぞり
せやな とにかく いってみよ
あれえ モタたち いないやん
なんや 人呼びだしといて どこいってるんや
どれみちゃん そのお花
うん モタたちに あげるの
受付
あ——っ どれみちゃんたちっ
よかったあ きてくれて
え〜〜〜 そんなに あたしたちのこと まってたのお
いいから はやく きてっ
ぐいっ



さあっ あなたたちの 二級試験の 会場よ
え？
ボウッ
きゃあっ
なっ…なっ なによ これっ
火事なの？
原因は あれよ
へ？
ひっ 火が 動いてるっ
とて とて
ボッ
なに？ 火の中に なにか あるの？
ボウッ
あ〜〜っ


なんなのよ いったい
ギャオーーン
ギャオーーン
ボオ〜〜ッ
あ…
メラ
なんか いる
なんや あの ちっさい 怪獣みたい なんは
わからないけど たぶん こうのとりが 落としていったんだと 思うの
こうのとりっ
ギエー!!
ときどき ちがう時空から まよいこんで きちゃうのよね
でも こんな 落としものは こまるわぁ
あの…ところで 二級試験って なにをすれば いいの?


この子ね 泣くたんびに 火をはくのよ
それで そこらじゅう 火がついちゃって こまってるの
こら だめだったら
ボッ
プスプス
だからねえ 二級試験は この子を 泣きやませたら 合格なのお
ええーっ
そんなこと あたしたちに たのまなくたって 魔法で いくらでも できるんじゃ ないの?
だめよ あたしたちだって 心をかえる 魔法は 使えないもの
あ… そっか
それに あの子 あたしたちの姿 見ると ますます 泣いちゃうのよ
なんか それって 二級試験って いうより あたしたちに めんどうなこと おしつけてるだけ なんじゃないのかな
ブツブツ


とにかく よろしくねえ
ちょっ ちょっと まってよ
じゃあねえ
ギャオーン
ギャオーン
どうする?
しゃーない とにかく まわりの 燃えそうなもの なんとかしよ
マジカルステージ 燃えそうなもの なんとかして
ザザーーッ
ジュッ
ジュッ
もえるゴミ


……
……
びっしょり
ギャオー
ボッ
ボオッ
うわあっ
あ〜〜〜
お花があ
ポッ
パクッ


モギュ
モギュ
モギュ
ゴクン
お…お花
食べた……
う…うん
あーーーっ
くるっ
ビクッ
ニーーーッ



な…泣きやんだ……
うんっ
とて
とて
とて
うわ こっちくる
ぴとっ
グルグルグル…
うぎゃあ〜〜っ
ポイッ
ギ…
ギャ〜〜〜ッ
ボオッ
チリチリ
うぎゃあ


うわっ
また泣いた
どっ どれみちゃん
はやく だっこして
そっ そんなこと
いったってぇ
ほら
おいで
お花だよ
ギ・・・
パクッ
ニーーッ
どうしよ…
なつかれ
ちゃった…
グルグル

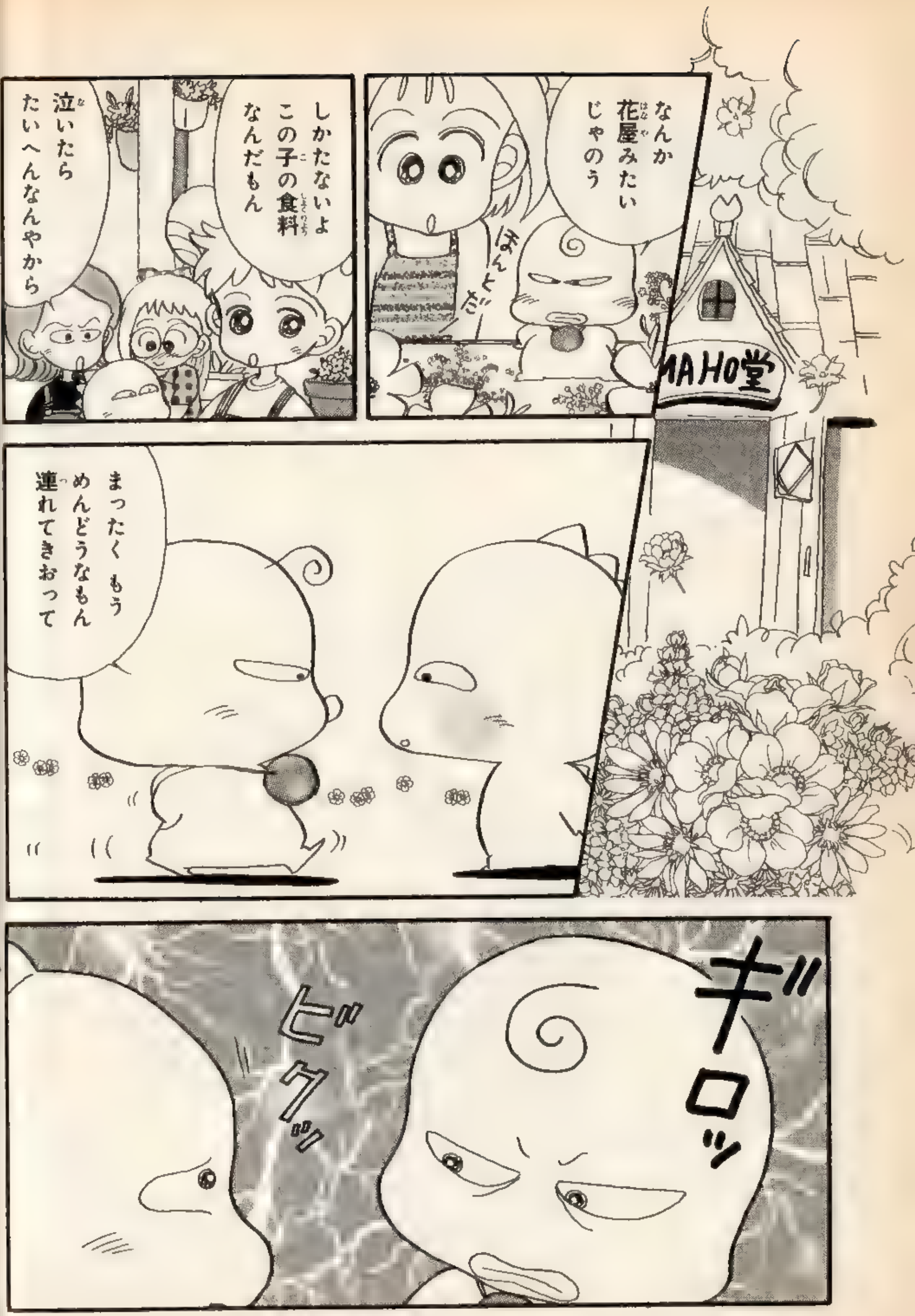

すごいわ 今回はパーフェクトで 二級合格よ
やったあっ
わーーい
ギャーオ
それじゃ 帰るねーー
バイバーイ
ギャオー
ギャオー
ボオー
あちい
うわーーっ どれみちゃん お花 お花っ
はやく だっこ してやりーー


で
つれて帰って
きたって
わけかい
ふーーん
あたしだって
つれてきたく
なんか
なかったわよぉ
でも
はなれると
泣いちゃうん
だもん
これから
あたし どうすれば
いいのよぉ
泣きたいのは
こっちのほうだよぉ
グル
グル
グル





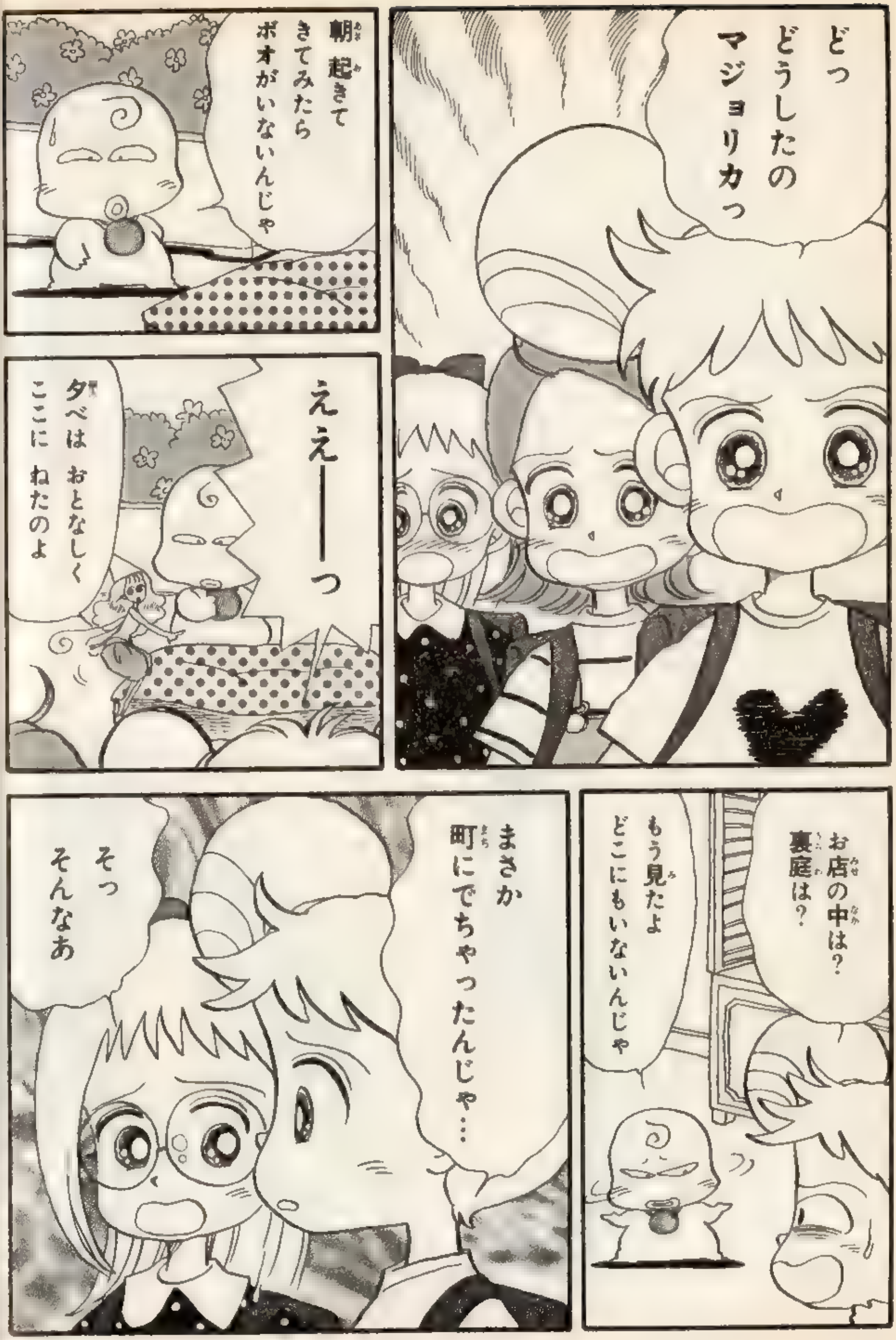
おジャ魔女どれみ
第17話

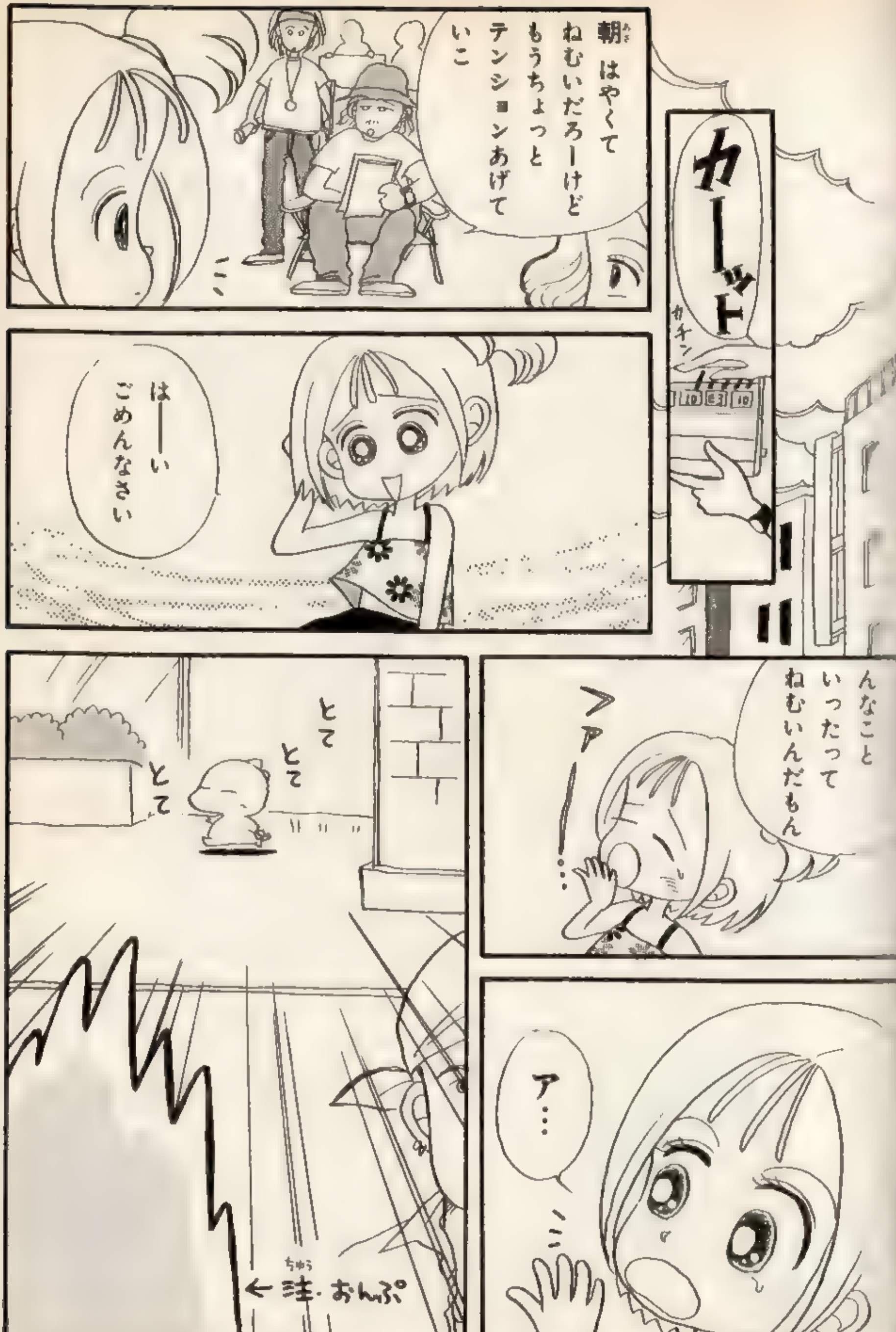

MAHO堂
なんか花屋みたいじゃのう
ほんとだ
しかたないよこの子の食料なんだもん
泣いたらたいへんなんやから
まったくもうめんどうなもん連れてきおって
ギロッ
ビクッ

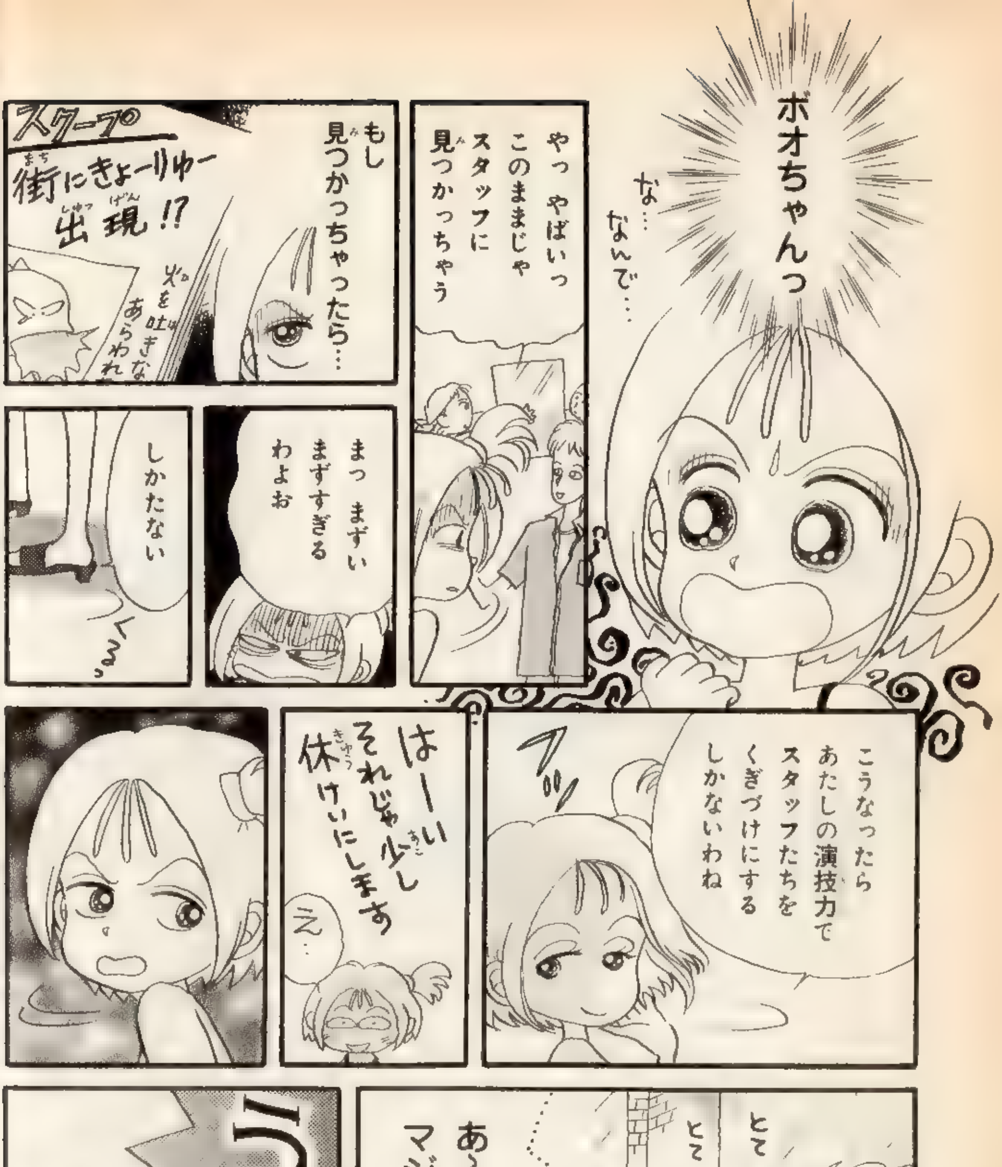

ギ…
ギャオー
ボオッ
うわっち
うわっち
なにするんじゃ
ねぇ
この子の名まえ
決めたの?
よしよし
マジョリカが
いじわるいうから
あ
まだや
じゃあさ
きょーりゅー
みたいだから
きょーちゃんて
どう?
ワイワイ
えーーっ
もっと
かわいいのが
いいよお
デイジーとか
スイートピーとか
ワイワイ
ギャオスなんて
ええんとちゃう
ワイワイ…
……
ワイワイ
ギ…
ギャオーン
ボオッ
ぎゃー
ボオちゃん
なんてどう
チリチリ
ん…
それでいい
それで…


ハム
ハム
ごきげん
いい？ボオちゃん
キュイ？
この裏庭や屋根裏部屋は自由に動きまわってもいいけど
お店やお外にでちゃぜったいだめだよ
ボオちゃんのことが人間にバレたらたいへんなことになっちゃうんだからね
わかった？
ウイーーッ
なんか不安やなあ
うん…だいじょうぶかしら
って…ほんとにわかってるのお？


じゃね
ボオちゃん
あたしたち
きょうは帰るけど
また あした
くるから
いい子にしててね
早起きしてくるよ
キュイーン
ひしっ
いい子だから
泣かないのよ
ほーら
お花よっ
ぬっ
超ゴキゲン
ボオちゃん
だいじょうぶ
かなあ
泣いてないかなあ
あした はやく
起きていってみよ…
とろーん
たっ
たいへんじゃ
どれみたち


どっ
どうしたの
マジョリカっ
朝起きて
きてみたら
ボオがいないんじゃ
ええ――っ
夕べは おとなしく
ここに ねたのよ
お店の中は?
裏庭は?
もう見たよ
どこにもいないんじゃ
まさか
町にでちゃったんじゃ…
そっ
そんなあ


カーット
カチン
朝はやくてねむいだろーけどもうちょっとテンションあげていこ
こ、
はーーい ごめんなさい
ファーー…
んなこといったってねむいんだもん
とて とて とて
ア…
こ、
← 注・おんぷ

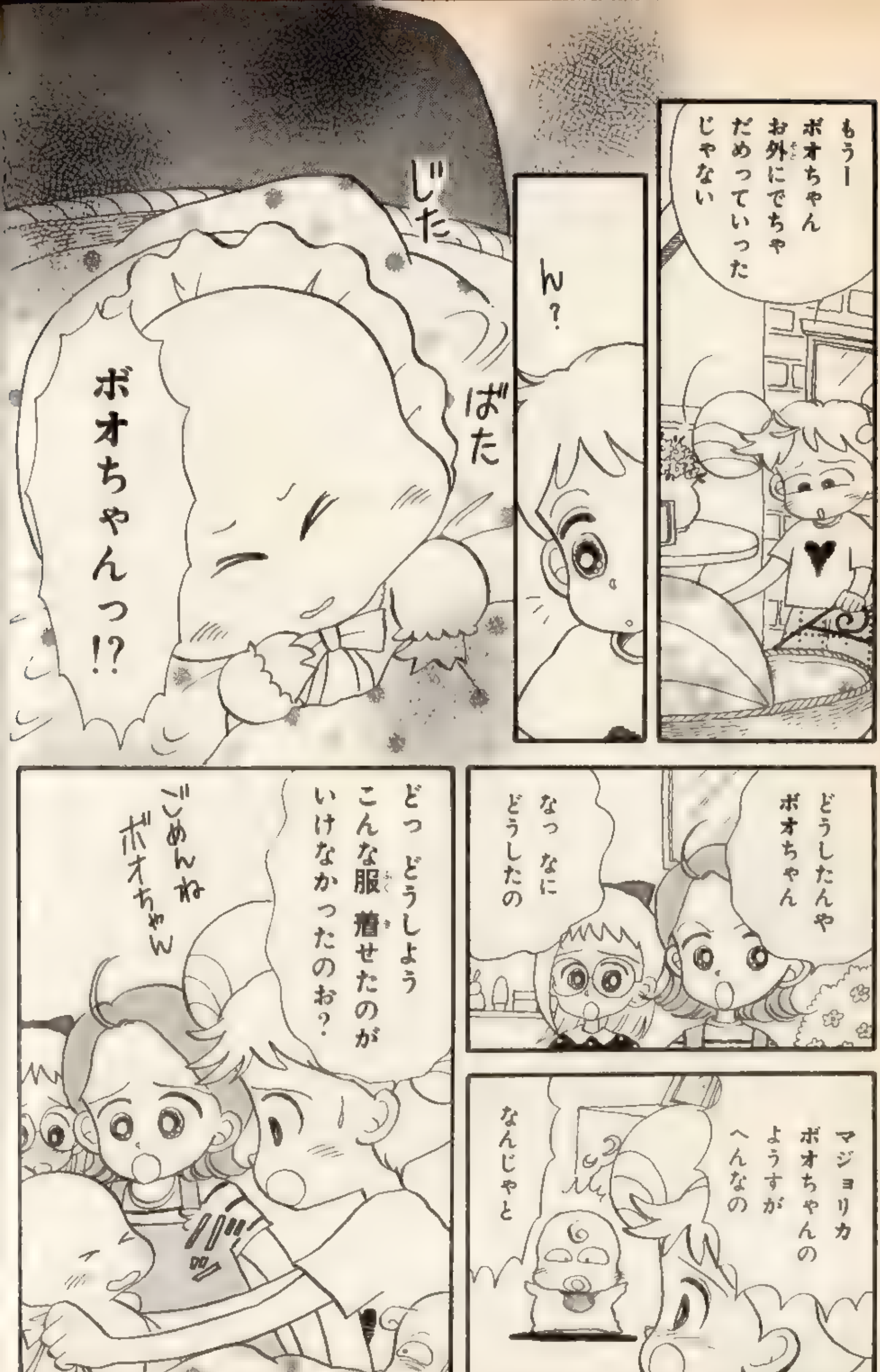

ボオちゃんっ
な…なんで…
やっ やばいっ このままじゃ スタッフに 見つかっちゃう
スクープ
街にきょーりゅー出現!?
火を吐き
あらわれ
もし 見つかっちゃったら…
まっ まずい まずすぎる わよお
しかたない
くるっ
フッ
こうなったら あたしの演技力で スタッフたちを くぎづけにする しかないわね
はーい それじゃ少し 休けいにします
え…
とて とて
あ〜〜っ マジまずい
うっ



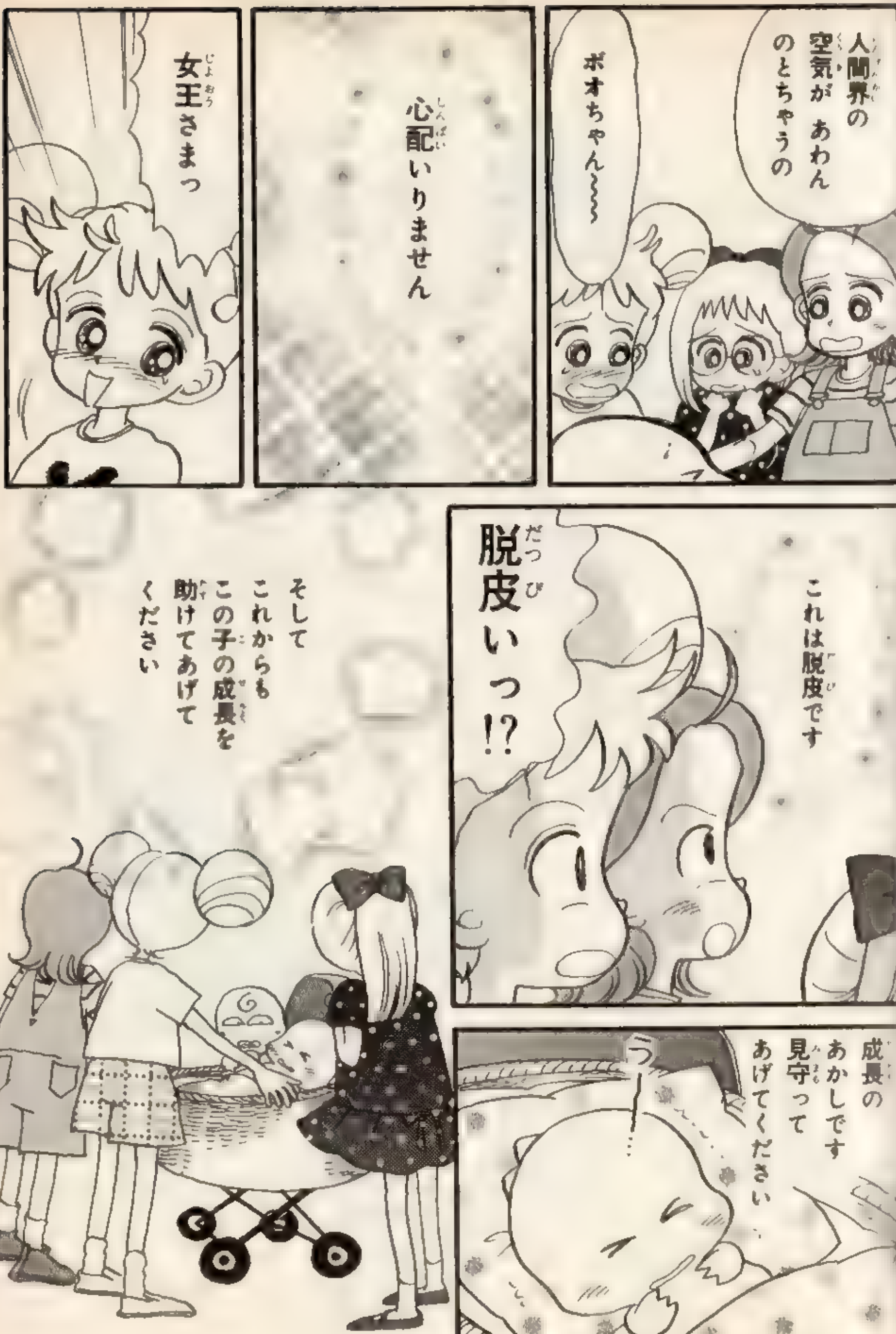
あいたたた…
おなかが
痛い
ザワ…
おんぷちゃん
どうしたの
だいじょうぶか
ダッ
ピ
ホッ
あ
なおったっ
えーっ
ケロッ
だいじょうぶなのかい
セ…セーフ
ハア
ハア
ハア

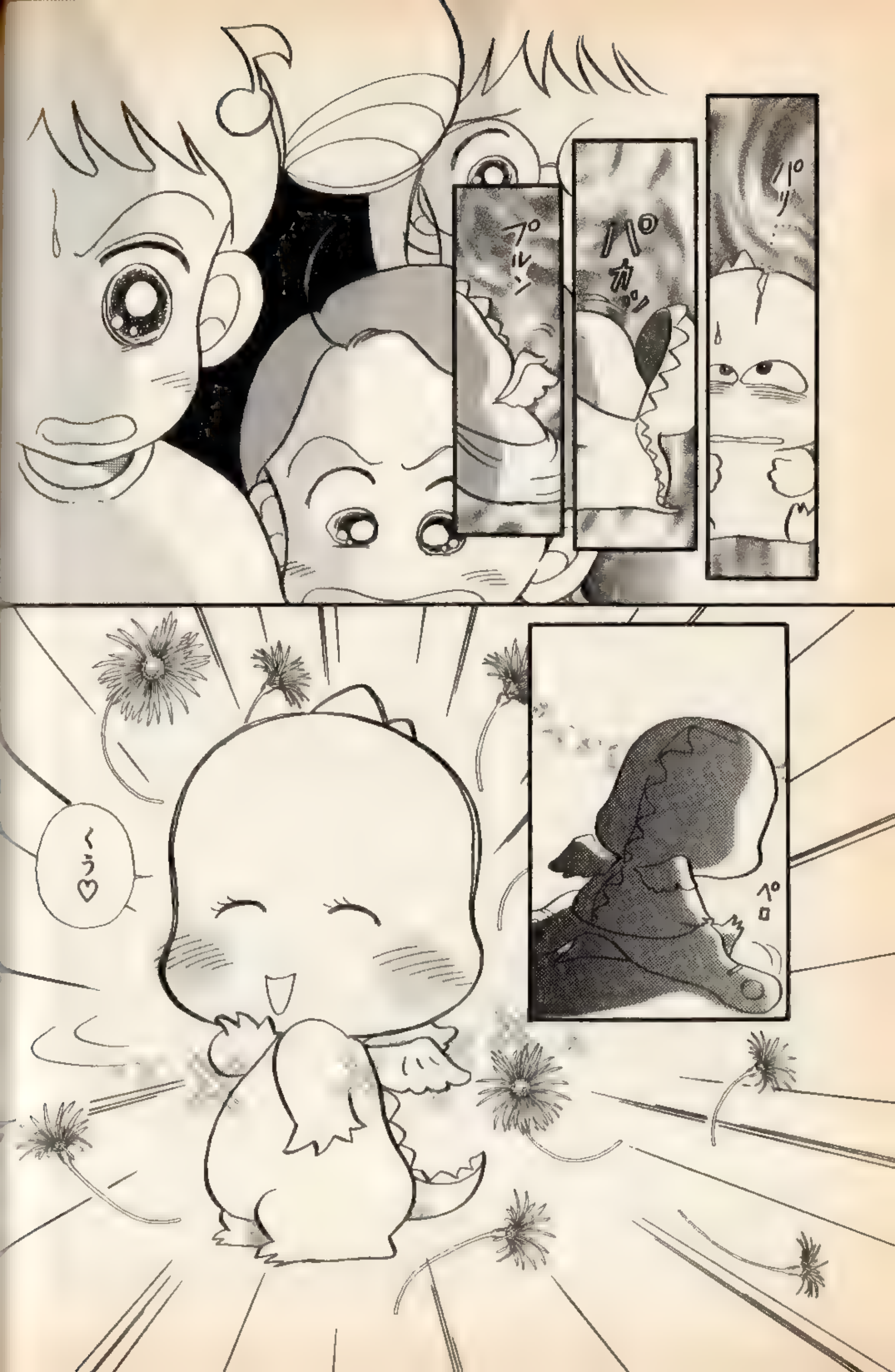

よかったあ マジョリカに 水晶玉で 見てもらって
ほんまや それに 朝はやくて 人通りがすくなくて 助かったんやな
おんぷちゃんが いてくれて ほんとよかったわ
でも どうやって 連れて帰るの
まかせて あたしに いいアイディアが あるの
ピーリカ ピリララ ポポリナペーペルト 赤ちゃんのバギーと ドレスでてこいっ
BOM
せやけど これ どうするんや
かわいい♡


こうするのよ
パッ
パッ
おおーーっ
か…かわいいと
いうか…
ぶきみなんやけど
うるさいなあ
さ 帰るわよ
ぶじ
救出完了



もうー
ボオちゃん
お外にでちゃ
だめっていった
じゃない
ん？
じた
ばた
ボオちゃんっ!?
どうしたんや
ボオちゃん
なっ なに
どうしたの
どっ どうしよう
こんな服 着せたのが
いけなかったのお？
ごめんね
ボオちゃん
マジョリカ
ボオちゃんの
ようすが
へんなの
なんじゃと


人間界の空気があわんのとちゃうの
ポオちゃん~~~
心配いりません
女王さまっ
これは脱皮です
脱皮いっ!?
成長のあかしです見守ってあげてください
そしてこれからもこの子の成長を助けてあげてください

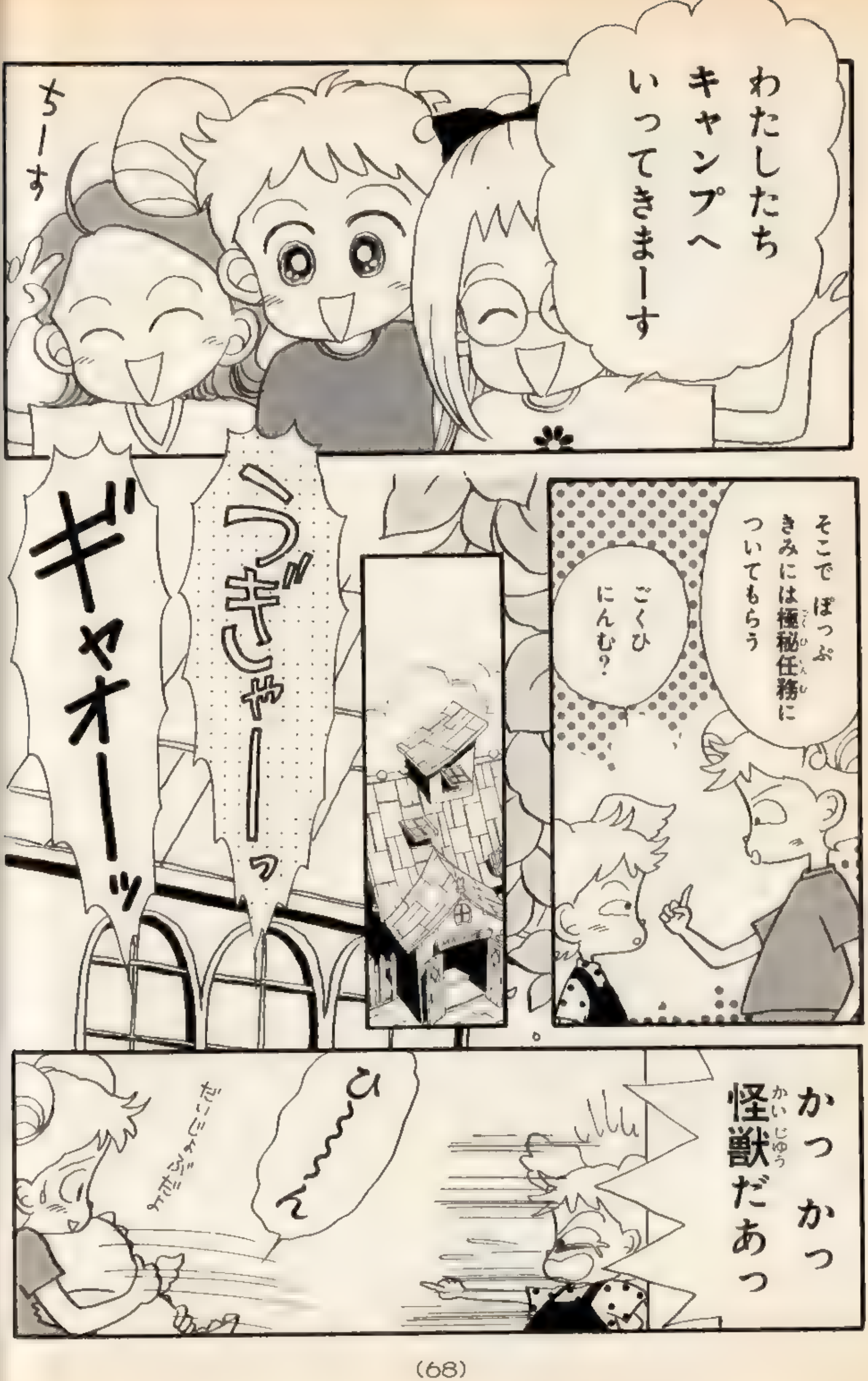

パリ
パカッ!
プルン
ペロ
くう♡


かっ
かわいいっ
すご…
こんな大きくなったんだ
ちょっとぶきみ…
ベローーン
どんどん大きくなったらどうしよう…
せやな…
うん…羽もあるし
くそ…わしより大きい





おジャ魔女どれみ
第18


わたしたち
キャンプへ
いってきまーす
ちーす
そこで ぽっぷ
きみには極秘任務に
ついてもらう
ごくひ
にんむ？
うぎゃーっ
ギャオーーッ
かっ かっ
怪獣だあっ
ひ〜〜〜ん
だいじょぶだよ



まーまー
おちついて
話せば 長く
なるんだけど
事情を説明中…
あーで
こーで
じゃっ
そーゆーことで
よろしくっ
ぜーーったい
泣かせたら
あかんでぇ
じゃ
いってきまーす
って…
ちょっ ちょっと
まってよ
ビュロロン
もうっ
どれみのバカぁ
かってに
決めるなあ
ビクッ
ビ…
ビギャーーッ
うわっち〜〜っ
ボオッ


キャンプ場
自分で カレー作るって 楽しいね
ザー
ザー
あたしは いつも 家で 作ってるから ここまできて 作りたないわ
あたし 手が あれたら 仕事に さしつかえるわ
ボオちゃん 泣いてないかな
せやな ぽっぷちゃん だいじょぶ やろか
モグ モグ
フゥ
お花 食べてるときは ごきげんなんだ
カア
あたしも おやつ もってきたんだ 食ーべよっと
チョコ チョコ♡
たべおわった…
じーー
あっ?
だめっ これは あたしの だからね
ビ…


ビギャーーーッ
きゃあっ
あーーっ
デロ
ビクッ
あっ…あたっ あたっ あたしの おやつがあ
なんてことするのよぉ
もうやだっ ボオちゃんのめんどうなんかみれないっ
どれみたちのところに届けてくるっ
ま またんか ぽっぷ
いっちゃった… だいじょうぶかしら
どれみたちがなんとかするじゃろ



ちょっと しっかり つかまっててよ あたし まだ ほうきで飛ぶの へたなんだから
あ…
ぐら
あ〜〜〜っ ボオちゃんっ
羽があるでしょっ 飛びなさいよっ
うそっ 飛べないのっ
ヒュー



たっ たいへんだっ
どれみに
知らせなくちゃ
ザーザー!!
もう…
TVのうつり
わるいなあ
おんぷちゃんたら
こんなところまで
TVもってきてるの
あたりまえでしょ
チャイドルなんだから
いろいろな番組
チェックしなくちゃ
パッ
あ
うつった
りんじ
ニュースです
△×県○○村の
ひまわり畑に
とつじょ ミステリー
サークルが
あらわれました
ミステリー
サークルぅ!?
○○村って…
ここじゃない
そういえば
くるとき
ひまわり畑が
あったよね

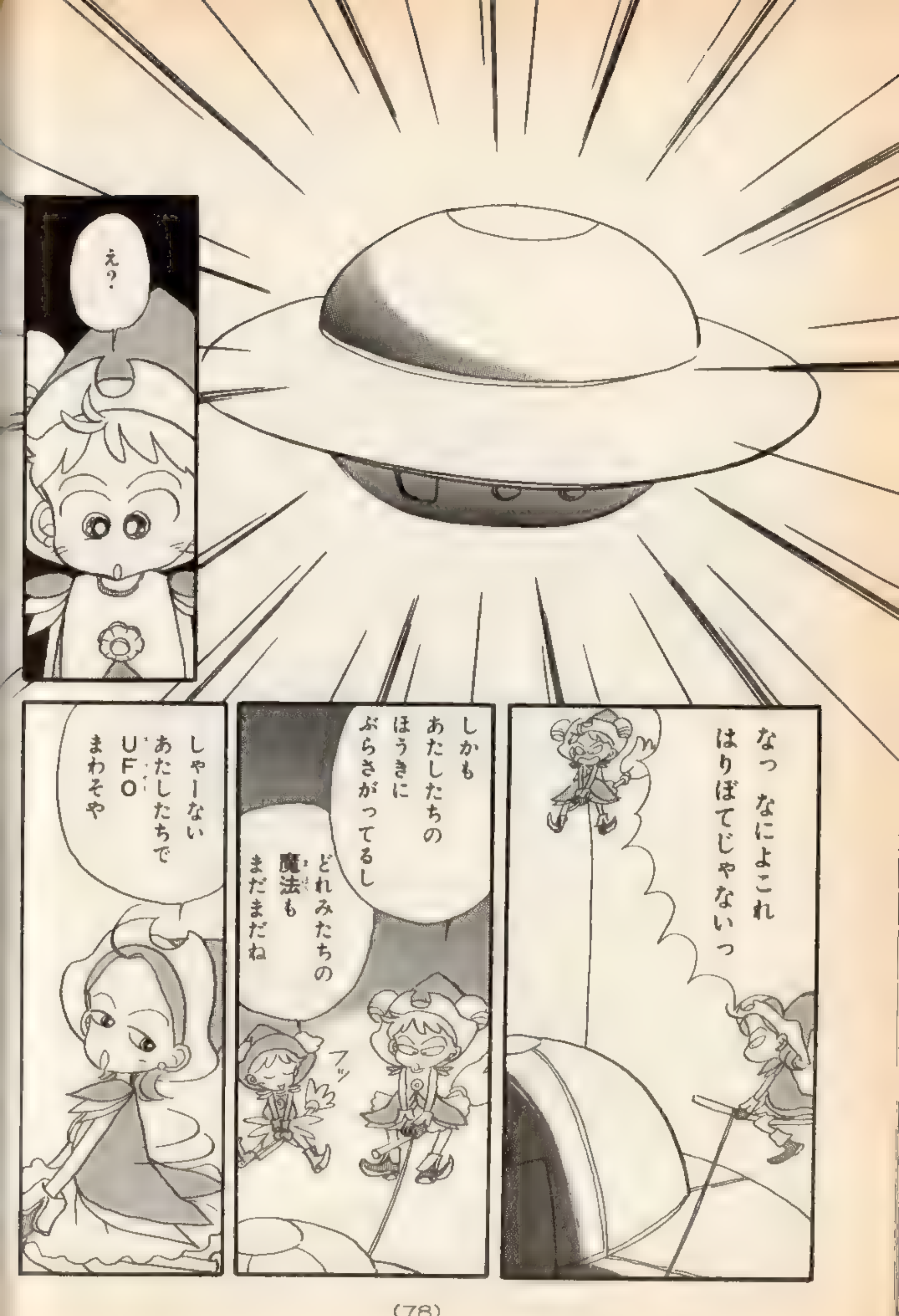

現場より中継です
ごらんください
ミステリーサークルと
思われるものは
いまも できつづけて
います
あ――っ
ここだよ
ぬっ
うわっ
ぽ ぽっぷ
なんでここに
びっくりしたぁ
あのね
ポオちゃん ここに
おっこちたんだよ
え?・
どれみのところに
つれてくるとちゅう
おっこちちゃったの
おちた…って
ここに?
うん
ひまわりが
いっぱいあったから
ここだと思う
ってことは…
まっ
まさか


ここね
うん すごい いきおいで 進んでるよ
ザザザッ
ザザッ
ザッザッ
あーっ いたっ ボオちゃんだっ
ザッザッ



わら
わら
わら
どっ どうする？
下は どんどん
人が集まって
きてるよぉ
いまは ひまわりの
お花 食べて
ごきげんだけど
食べおえたら…
泣く…
やろな
やっぱ…
どうしよう…
も――う
いっそのこと
本物のUFOでも
あらわれてくれたら
みんな そっち
見るんやろな
そっ
それよ
あいこちゃん
うわ
びっくりする
やんか
UFOよ！
UFOを
だそうっ


ピリカピリララ のびやかに
パイパイポンポイ しなやかに
パメルクラルク 高らかに
マジカルステージ UFOでてこーい
ピカーーッ
きゃっ


え?
なっ なによこれ はりぼてじゃないっ
しかも あたしたちの ほうきに ぶらさがってるし
どれみたちの 魔法も まだまだね
フッ
しゃーない あたしたちで UFO まわそや



ぽっぷも手伝うのよ
ぐぐんっ
さあ みんな いくわよっ
ぐるぐる
ぐるんぐるん
パアッ
おおっ


カメラ
UFOを追えっ
よっしゃ ついてきたで
おんぷちゃん あとは たのんだわよ
よしっ いまだわっ
ボオちゃん
ボオちゃん どこにいるのっ
ザザッ
ボオちゃん 見つけたっ
アム アム

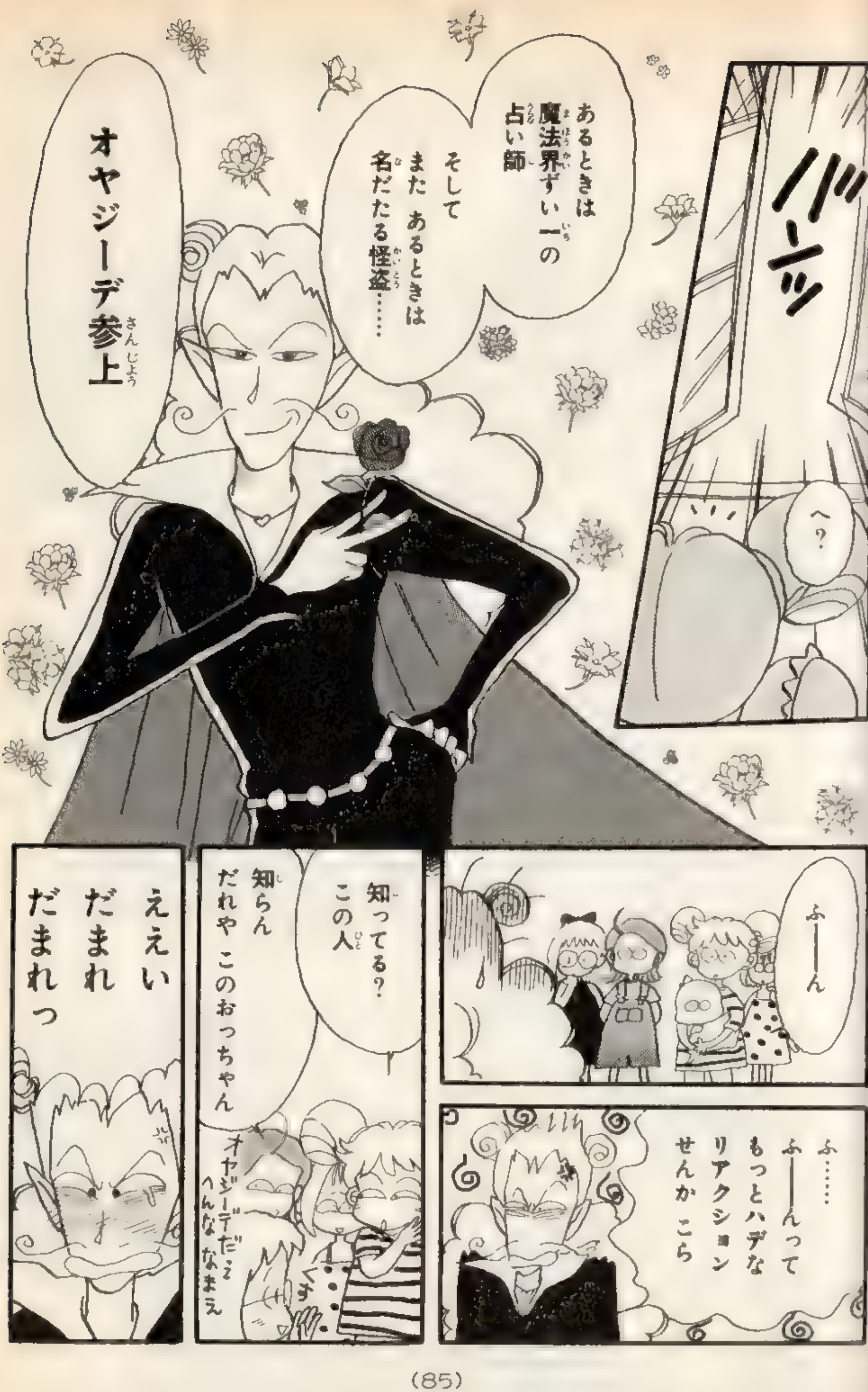


ピギーーッ
うわ
泣かないでよっ
さ いまのうちに
ここから
でようね
ずっしり…
お・
おもい…
先生ーーっ
どれみちゃんたちが
いませーん
えーーーっ
め
目が回る
ぐる
ぐる
ぐる
あ
泣きだし
号外
ミステリーサークル
UFOあらわる
ふう…
あぶない
ところだった…




おジャ魔女どれみ
第19


みつけた！
や――っと みつけた♡
ピト
ピ…
あれこそ まさしく わしが さがしもとめていた子 ではないか


バーンッ
へ?
あるときは魔法界ずい一の占い師
そしてまたあるときは名だたる怪盗……
オヤジーデ参上
ふ――ん
ふ……ふ――んってもっとハデなリアクションせんかこら
知ってる?この人
知らん だれや このおっちゃん
オヤジーデだ。へんななまえ
くすっ
ええい だまれ だまれっ

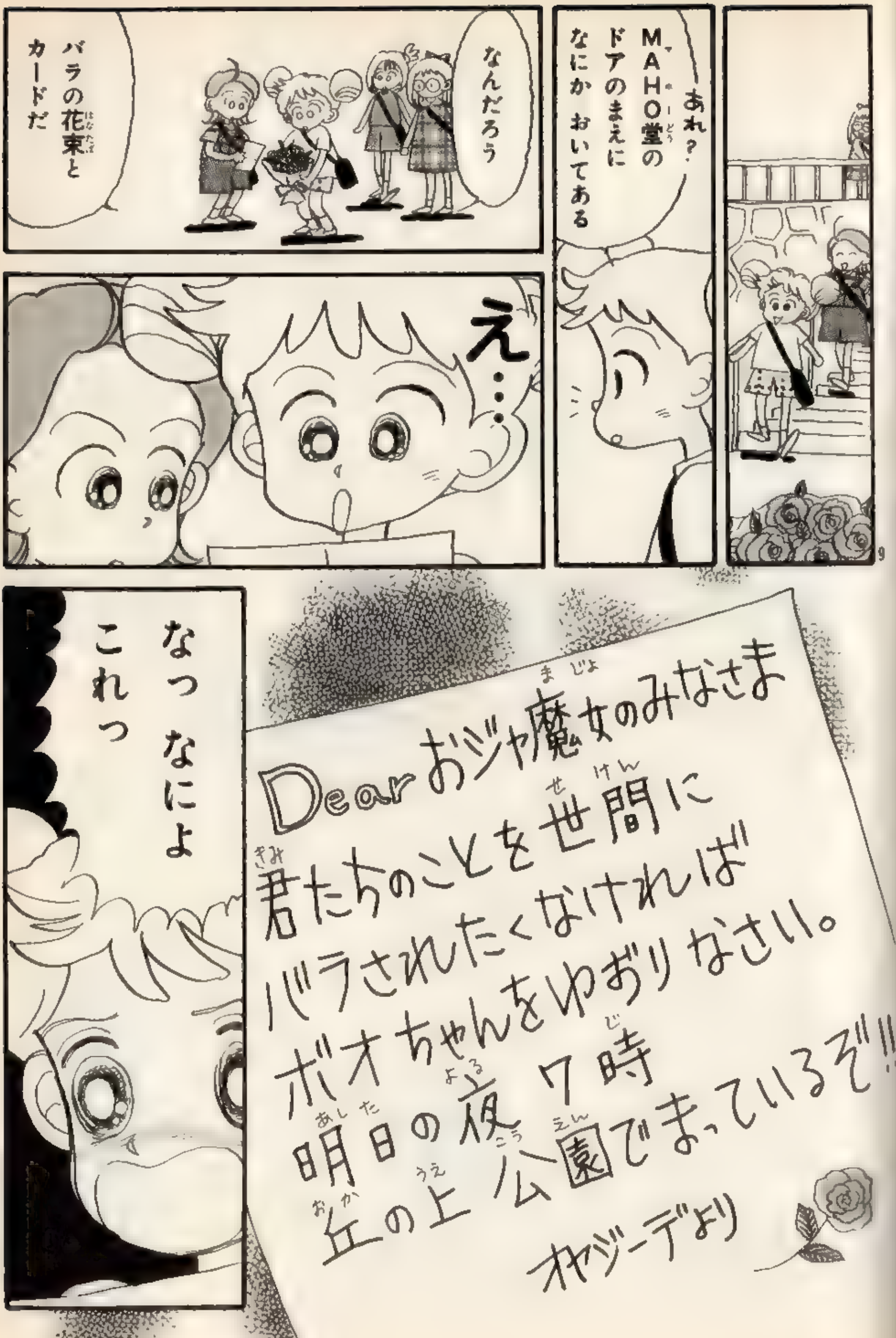

なんじゃ うるさいのぉ 人が昼寝しとるのに
ん?
あーーっ おっ おまえは オヤジーデ!?
ほお わしを知っとるのか
ちょっと うれしい
知っとるもなにも おまえは魔女界を さんざんあらしまわった コソドロじゃないか
失敬な! 怪盗じゃ
ごちゃごちゃ いっとらんで とっとと でてけっ
ふっ
そうは いかんのだ
ふあさ
きょうは この子をいただきに きたんでな
ピ?


ボッ
ボオちゃんっ
なにするのよっ
みんな マジカルステージよっ
ラジャー
むだじゃよ おまえらの魔法ごときでは わしの相手はできん
なんですってえ
マジカルステージ オヤジーデをボコボコにしてっ
ボコ
おおっと
ってなんで あたしたちがハンマーなのぉ
いやーん
なんじゃこんなもの
パッ
パッ
きゃっ
いやーん さわらないでぇ


ガッ
きゃあっ
もうやめんか
おまえらが
かなう相手じゃ
ないっ
マジョリカ……
それでは
いただいて
いくぞ
ボオちゃんっ
ギ……
ギャオ〜
ボオッ
うわっち
ちちち
ポイッ
ボオ
あちい
プス
プス
プス

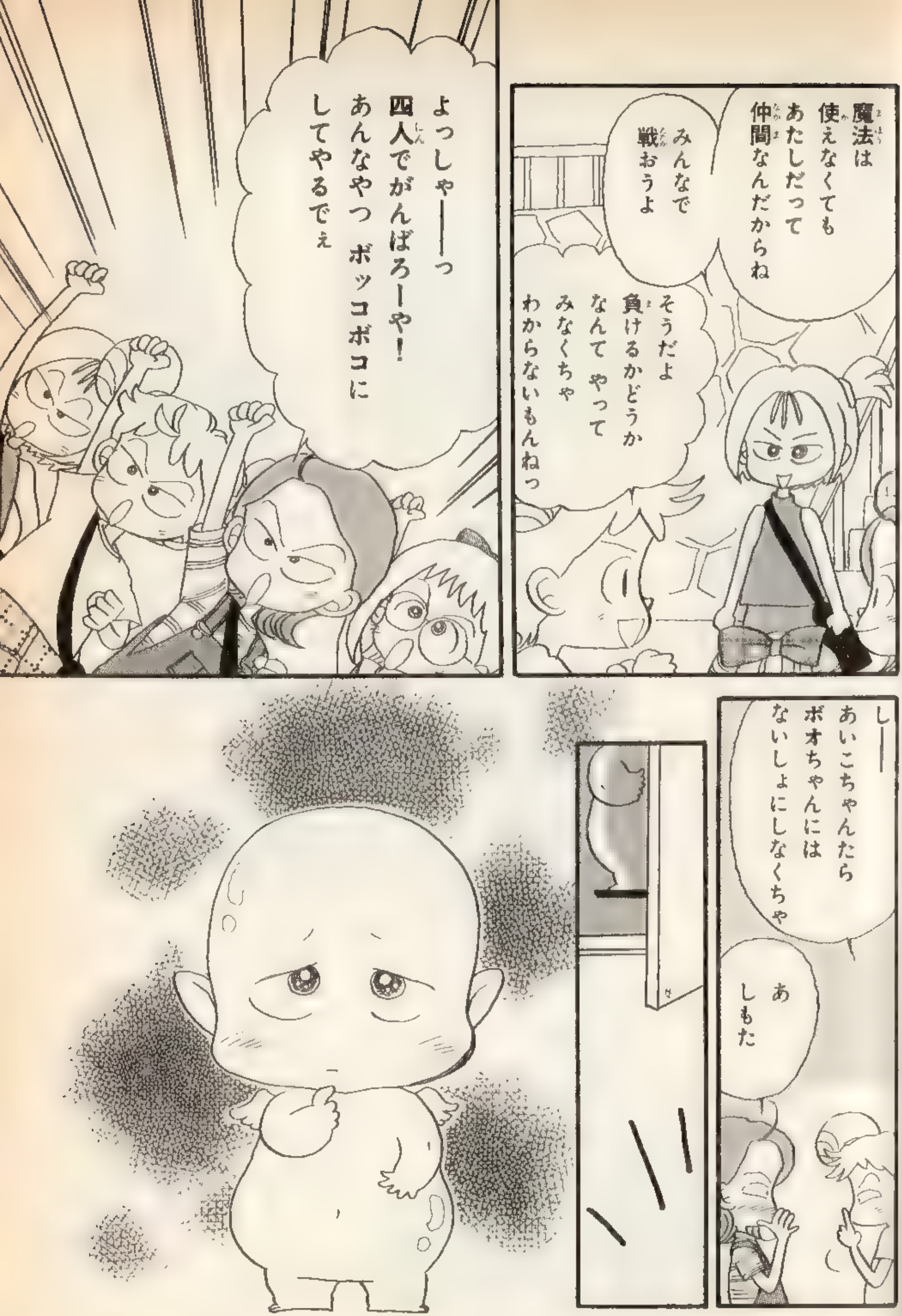

ボオちゃんっ
ま きょうのところは 帰るが わしを 本気にさせるなよ
プス
さらばじゃ
いっちゃった でも なんで ボオちゃんを ほしがるんだろ
あいつのことじゃ またなにか 悪だくみを しとるんじゃろ
あーーっ ボオちゃんの ようすが へんだよ
また脱皮や
えーーっ また 大きくなるの
うーーっ
ペリ
ペリ…


ペリ・・・
パサ・・・
つるん
うわっ なんか すごい かわった
しっぽもなくなったし 肌の色も人間っぽい
やーーん かわいーー
きっと あいつ ボオちゃんが こんなかわいく なるの 知ってて ほしがったんやで
MAHO
ムカつくっ
もしも また来たら 大泣き するのよ


あれ？
MAHO堂のドアのまえになにか おいてある
なんだろう
バラの花束とカードだ
え…
Dearおジャ魔女のみなさま
君たちのことを世間にバラされたくなければボオちゃんをゆおりなさい。
明日の夜 7時
丘の上公園でまっているぞ!!
オヤジーデより
なっ なによ これっ

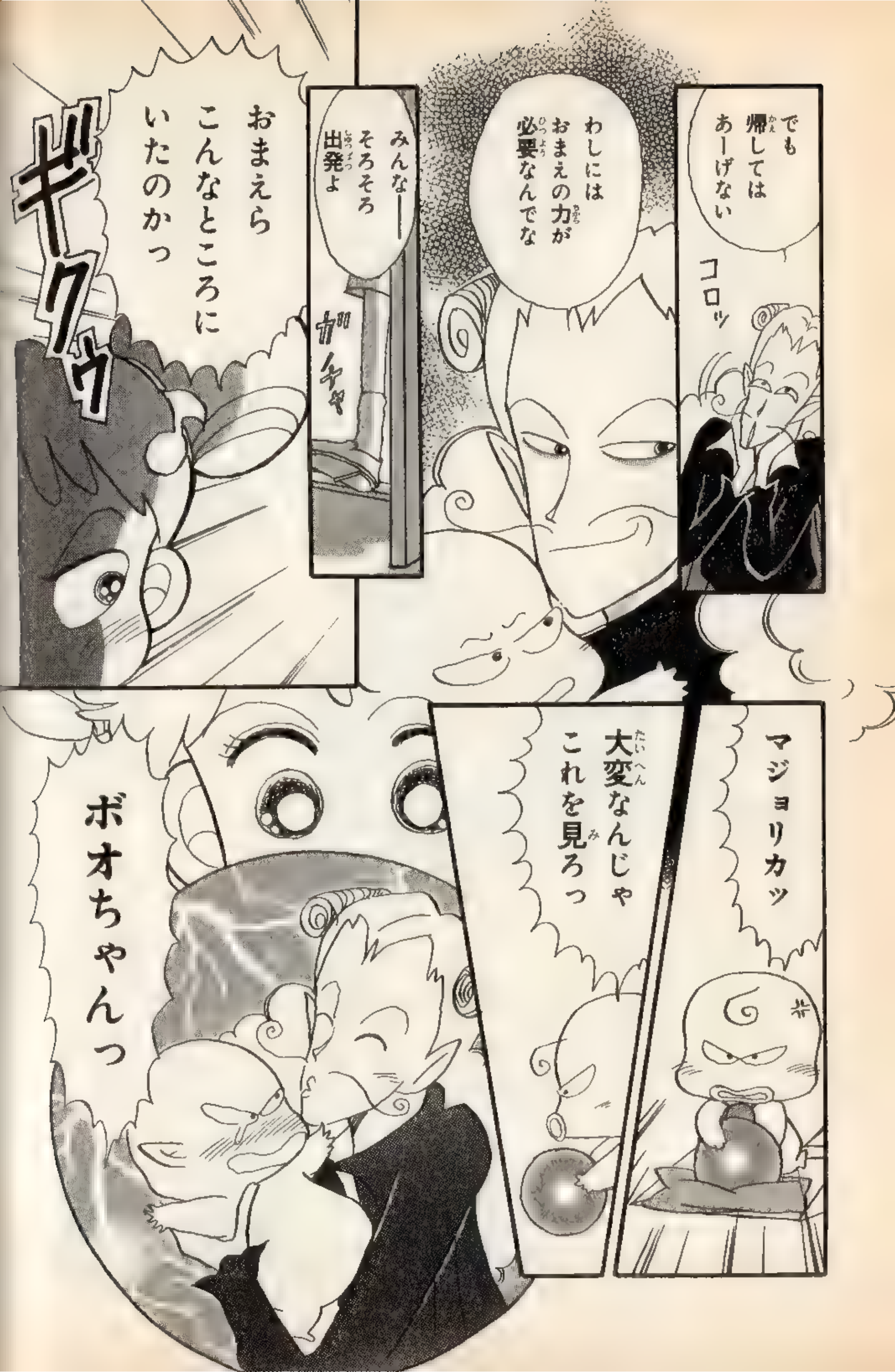


きょーはく状じゃないっ
ひきょうものお
くそお こうなったらあたしらで戦おうや
うんっ ぜったいボオちゃんをこんなやつには渡せないもんねっ
でも……あたしたち負けたらみんなに正体バラされて
カエルになっちゃうのよね
あいつけっこう強かったし
え
だいじょうぶ みんなが負けたときはあたしが いちばんに正体バラしてあげるから
そーして正体をみやぶったあたしが魔女の修業してぜったいみんなを人間に戻してあげる
おんぷちゃん……


魔法は使えなくてもあたしだって仲間なんだからね
みんなで戦おうよ
そうだよ負けるかどうかなんて やってみなくちゃわからないもんねっ
よっしゃーーっ四人でがんばろーや!あんなやつ ボッコボコにしてやるでぇ
しーー
あいこちゃんたらボオちゃんにはないしょにしなくちゃ
あ しもた


そして翌日――
ちょっと はやく きすぎたようじゃな 約束の時間まで まだ一時間も あるわい
キイ
キイ
ジャリ…
おやおやおやっ もうきて くれたのかい


やっぱり あいつらも 自分のことが いちばん 大切なんじゃな
がるる〜!
おおっと 泣く気かっ
パッ
でも へいき なんじゃ これ 防火服のきじで 作ってきたんじゃ
がるるる〜!!
わかったわかった あの子たちには 手出しはせんから 安心せい
ホ…
ん?
そうか…… おまえ あの子たちを 助けようと思って 一人できたのか
そーか そーか 泣かせる やつじゃのう
くう。。。


でも帰してはあーげない
コロッ
わしにはおまえの力が必要なんでな
みんなーー そろそろ出発よ
ガチャ
おまえらこんなところにいたのかっ
ギクゥ
マジョリカッ
大変なんじゃ これを見ろっ
ボオちゃんっ

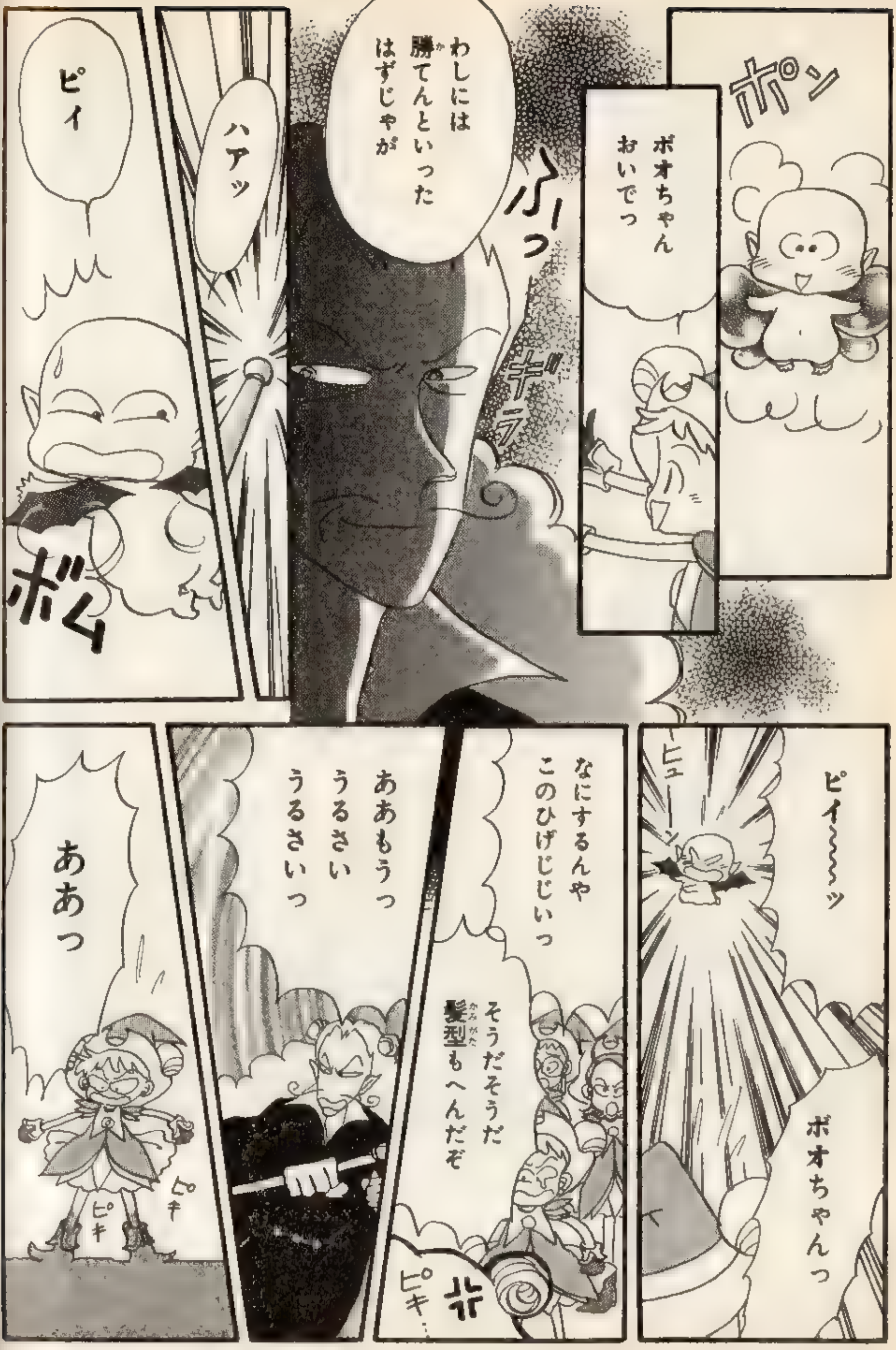

姿が見えないんで
水晶玉を見たら
こんなことに
なっとるんじゃ
ま まさか……
ボオちゃん……
わたしたちを
助けようと
したのかも……
みんな
いこうっ
ボオちゃん
まってて
いま 助けてあげるっ




おジャ魔女どれみ♪
ポオちゃん
いま 助けにいくよっ!!
第20話


さてと それでは魔法界に帰るとするか
悪く思わんでな 魔法界をパワーアップさせるために おまえが必要なんじゃ
それに 連れて帰れば わしも出世できるし
まちなさいっ オヤジーデ!!
おやおや
ピ…
スタ


ボオちゃんは わたさないわよっ
バカなやつらじゃ せっかくこいつが おまえらを助けようと 一人でここにきたのに
うるさいっ
ひきょ―― もの
みんな マジカル ステージよ
マジカル ステージ ボオちゃんを とりもどして


ポン
ボオちゃん おいでっ
ふーっ
ギラ
わしには勝てんといったはずじゃが
ハアッ
ピイ
ボム
ピイ〜〜ッ
ヒュー
ボオちゃんっ
なにするんや このひげじじいっ
そうだそうだ 髪型もへんだぞ
ピキ…
ああもうっ うるさい うるさいいっ
ああっ
ピキ
ピキ


なっ なにこれっ!? 足が石になっちゃった
くそ―― うごけへんで
いや――っ
みんなに なにするのよっ
まってて 今助けるから
うぎゃー それはダメ~
もう…… まだ一人いたんですね
フウっ
きゃっ
パッ
ピキ ピキ
おんぷちゃんっ
むだむだ
くーっくっくっくっ…


も もう
だめなの……？
あたしたち
ボオちゃんのこと
助けられへんのか
くやしい……
ポロ…
くやしーーーい
うわーーん
うわーーん
どれみちゃん
泣かないでよ
うわーん
どれみたち
マジカル
ステージじゃ
マジョリカ
今 足を
自由にして
やるぞ
でも あたしたちの
マジカルステージじゃ
かなわないよお
ほれ



安心せい
女王さまが
おまえたちに
ロイヤルパトレーヌの
力をあたえて
くれたんじゃ
わしが魔女界まで
いってきて
やったんじゃ
ロイヤル
パトレーヌ？
ああ
女王さまに
みとめられた
特別な魔女だけに
あたえられる
力じゃ
その力を使って
ボオちゃんを
助けるんじゃ
ん
わかった
マジカルステージ
ボオちゃんを
助けて


ポンッ


リースポロンじゃ 心のなかで念じて 短い呪文をとなえれば いいんじゃよ
ピリカ パトレーヌ
パメルク パトレーヌ
パイパイ パトレーヌ
う……
いっぱいの せんたく バサミ
いっぱいの ハチ
ブーン
いっぱいの 手
ぎじゃーーっ
ひーっ ひっひっひっ
あいたたたた しぬぅ～
じたばた
す すごい いりょくや……
おそろし……
おっ おぼえとけ
この次は必ず ボオちゃんを いただくぞ
ボム

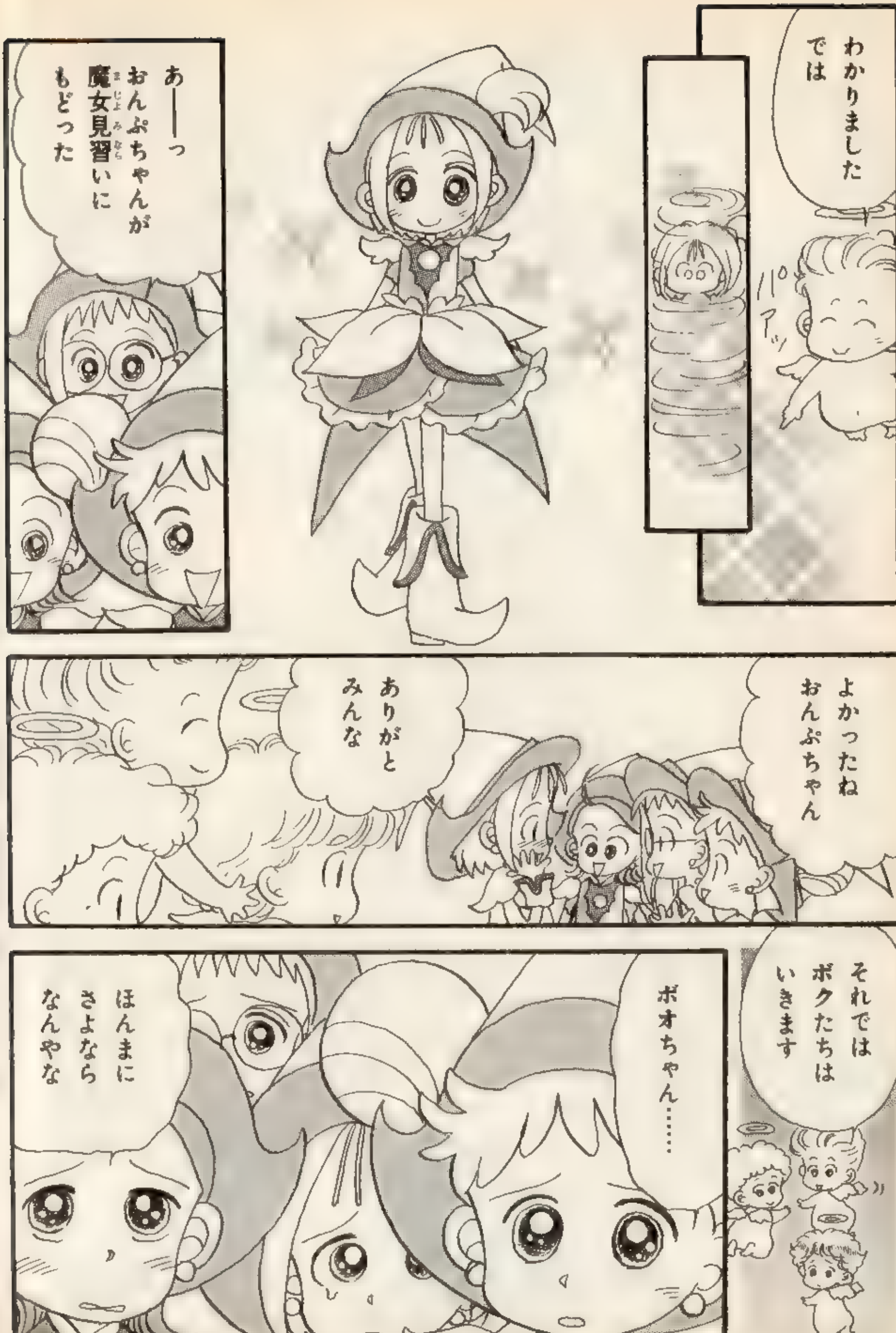

やったあっ
よっしゃあ
おいで
ボオちゃん
ボオちゃんっ
ん?
ボオちゃんが
また脱皮
するっ
え――っ
またあ
ピ
パリ…


ピカーーッ
うわっ
ぷるん
そー…
ポオちゃん？
天使やったの？



あー いたいた
こーんなところに いたんだ さがしちゃったよお
天使になる時の光でわかったよ
うわっ また天使がでよった
さ 天界に帰ろう
ちょ…… ちょっとまってよ ボオちゃんをつれてっちゃうの
うん ここにいると また魔法界の人たちに ねらわれちゃうから
それに 天使は天界に帰らなくちゃいけないんだ
じゃあ…… ボオちゃんとは おわかれなの?


くう……
あ そうだ あなたたちには この子がお世話に なったお礼に ひとつだけ願いごとを かなえてあげます
ひとつだけ…… 願いごと？
じゃーさ じゃーさ でーっかい ステーキ……
うわーっ バッバカッ
うーーん じゃあ おんぷちゃんを 魔女見習いに もどしてっ
え？
うんっ それいいっ
そうや そうや なあ おんぷちゃん


わかりました
では
パアッ
あーーっ
おんぷちゃんが
魔女見習いに
もどった
よかったね
おんぷちゃん
ありがと
みんな
それでは
ボクたちは
いきます
ボオちゃん……
ほんまに
さよなら
なんやな



くいーーっ
ボオちゃんっ
だめだよ 戻ってきちゃ
すごいね 泣いても 火でなくなったね
もうりっぱな天使や
さ みんなと帰りなさい
くう……
バイバーイ ボオちゃーん
また あそびに きてねー
バッカモーン
なんで わしを元の姿にもどしてもらわなかったんじゃっ
おまえら魔女見習いをやめられたんじゃぞ
あ そっか
第4巻につづく




ボオちゃん人間界へゆく
再び
あーあ ボオちゃん いまごろ なにしてるかなあ
ほかの天使さんと仲よくしてるかしら
会いたいやねえ
はあー
んぴ


……
あんまり会いたくて幻がみえるね
せやな
どれみちゃん
あいこちゃん
はづきちゃん
う…
うそ〜〜っ本物のボオちゃんなのお
わーん
会いたかったよお
元気やったかあ
言葉がしゃべれるんだあ
みんなと仲よくしてる?
ん♡
ボク恋人たちのための天使になったの



みんなをいっぱいしあわせにして神さまからくんしょーもらったの
それでごほーびにどれみちゃんたちに会いにこれたの
あのねボクどれみちゃんたちにお礼がしたいの
お礼？
うんっみんなにすてきな恋人みつけてあげる♡
こっ 恋人お
キラン


んでね どんな人がいいかな
あーっ
あたしはねっ スポーツができて やさしくって ステーキおごって くれる人がいいな
あたしはね 金持ちで 男前がええなあ
あたしはねえ タッキーみたいな 人がいいなあ
それからねえ 趣味はサーフィンと ドライブでえ
やんや
おこづかいも いっぱい くれたらええな
やんや
うたって踊れて バック転もでき たりして
あれ… ボオちゃんが いない
みんなの こいびとを みつけるのは むずかし そう もっと てんしの しゅぎょう してきます ボ
おわり

アニメ おジャ魔女どれみ♯のコト

♪コミックもアニメも新展開が気になる『どれみ』のコトを，もっといろいろ教えちゃうぞ。

もっと教えちゃおう！



① おジャ魔女『どれみ♯』のための新しい設定を紹介するよ
アニメ版『おジャ魔女どれみ♯』設定資料

② コミックの裏話をきいてみよう
たかなし♡しずえ先生インタビュー

③ 読者のみんなから届いた
にがおえギャラリー

毎週日曜午前8時30分からABC・テレビ朝日系列で放映中。

アニメ版

おジャ魔女どれみ#

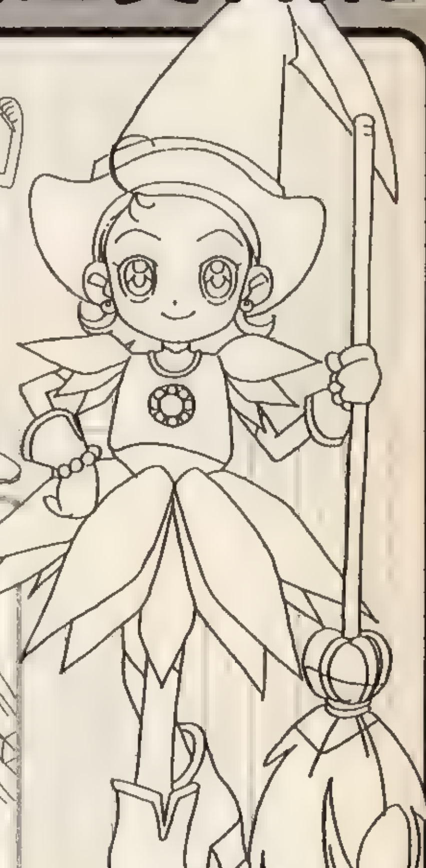
設定資料集

今回は『どれみ#』になって，新しく登場した見習い服やタップ，ポロンなども紹介しちゃうぞ。

妹尾あいこ

大阪から転校してきた，新しいお友だち。スポーツ万能だけど，お家のこともよくできる。

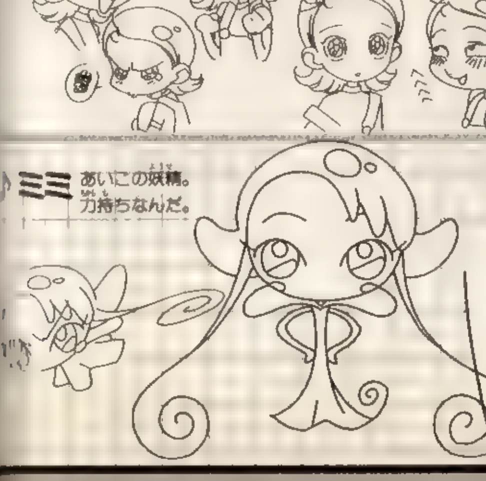


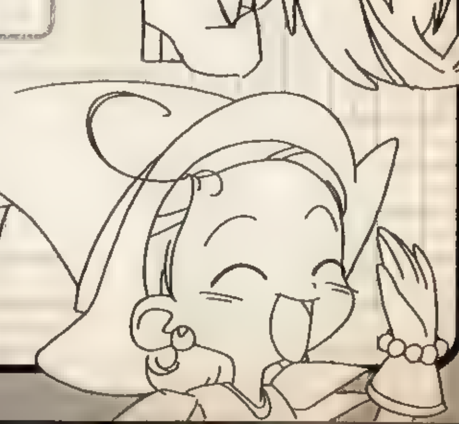




ミミ

あいこの妖精。力持ちなんだ。





♪魔女見習いのぽっぷ

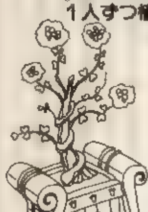
どれみたちが魔法を使っているところを見てしまって，魔女見習いに。でも，なかなか進級試験が受けられない。

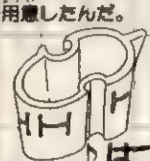




♪どれみたちの植木ばち

魔法の実のなる木を育てることになって，1人ずつ植木ばちを用意したんだ。





♪はづき





♪おんぷ　♪どれみ

♪苗木の元株

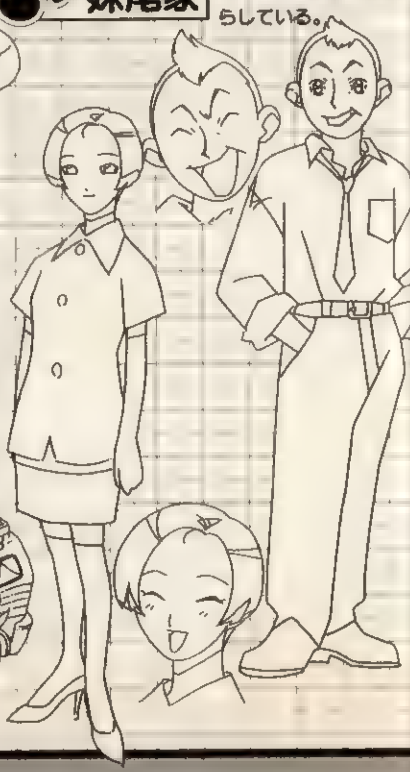
どれみたちが植木ばちにまいた魔法の実はこの木になっていた。



♪あいこ

♪妹尾家

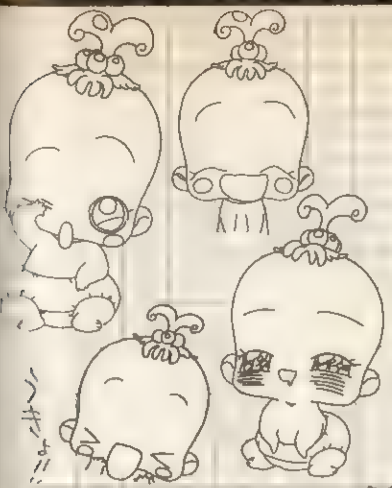
両親は離婚していて，あいこはお父さんと暮らしている。

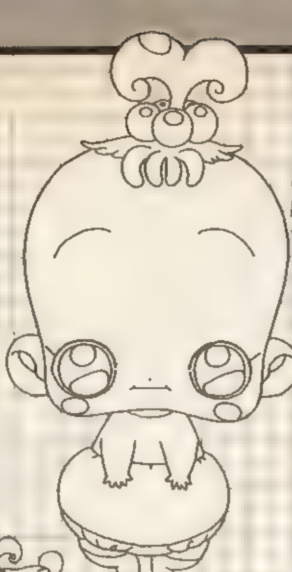


♪新MAHO堂号

ガーデニングショップになったMAHO堂に合わせて，バスのMAHO堂号も新しくなったんだ。

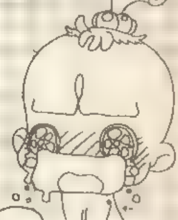






♪ハナちゃん

どれみたちが育てることになった、魔女の赤ちゃん。すごい魔力を持っているみたい。







♪母子手帳

♪リズムタップ

たたくと音が出る、新しいタップ



♪新しい魔女見習い服



♪ピコットポロン

魔法の実を使う、強力なポロン。先端がくるくる回る。



♪クルリンコール

んの実が電池代
いの、ダイヤル
式携帯電話。



あらためて魔女見習いになることになって、見習い服も新調。女王様と会うときはマントもつけるんだ。

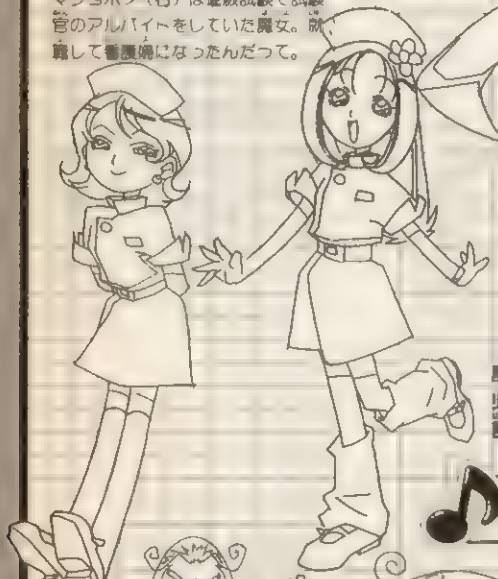
♪ マジョハート



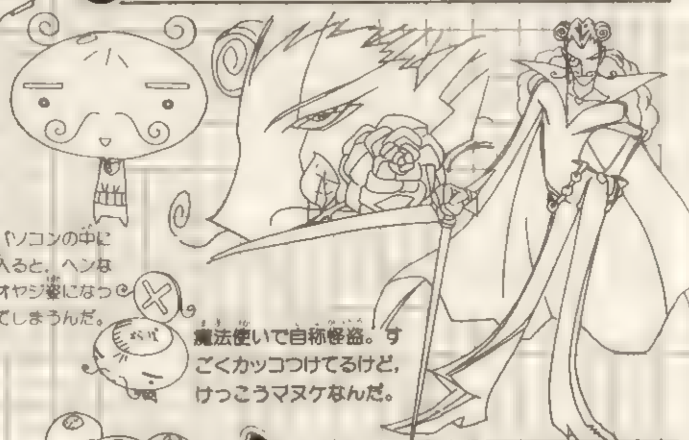
魔女界のお医者さんで，育児の先生。きびしいけど，話はわかる人らしい。

♪ マジョボンとマジョピー

マジョボン（右）は進級試験で試験官のアルバイトをしていた魔女。就職して看護婦になったんだって。



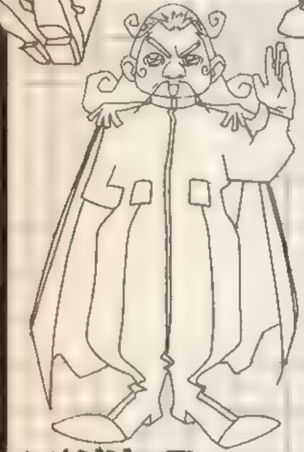
♪ アレクサンドル=T=オヤジーデ



パソコンの中に入ると，ヘンなオヤジ姿になってしまうんだ。

魔法使いで自称怪盗。すごくカッコつけてるけど，けっこうマヌケなんだ。

♪ オジジーデ



魔王の側近としていろいろたくらむ魔法使い。ハナちゃんをねらう。

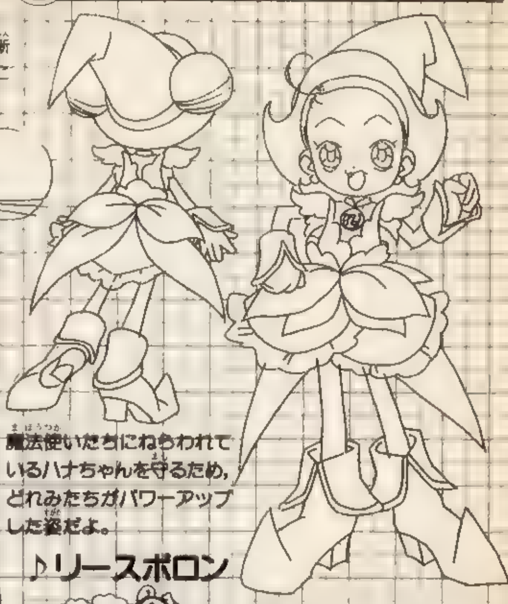


♪ ピュアレーヌパソコン



オヤジーデが封印されていた，パッドカード探し用のパソコン。

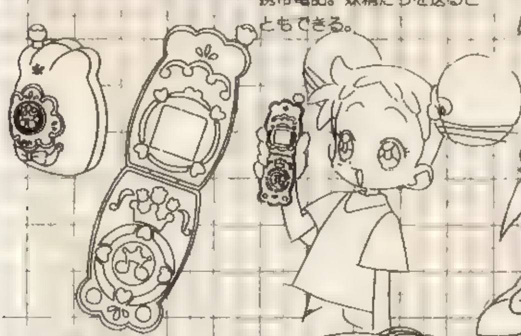
♪ロイヤルパトレーヌ姿



魔法使いたちにねらわれているハナちゃんを守るため，どれみたちがパワーアップした姿だよ。

♪パトレーヌコール

ロイヤルパトレーヌ用の最新携帯電話。妖精たちを送ることもできる。



♪ロイヤルパトレーヌパソコン

ハナちゃんを探すのに便利で，オヤジーデを閉じ込める力もある。



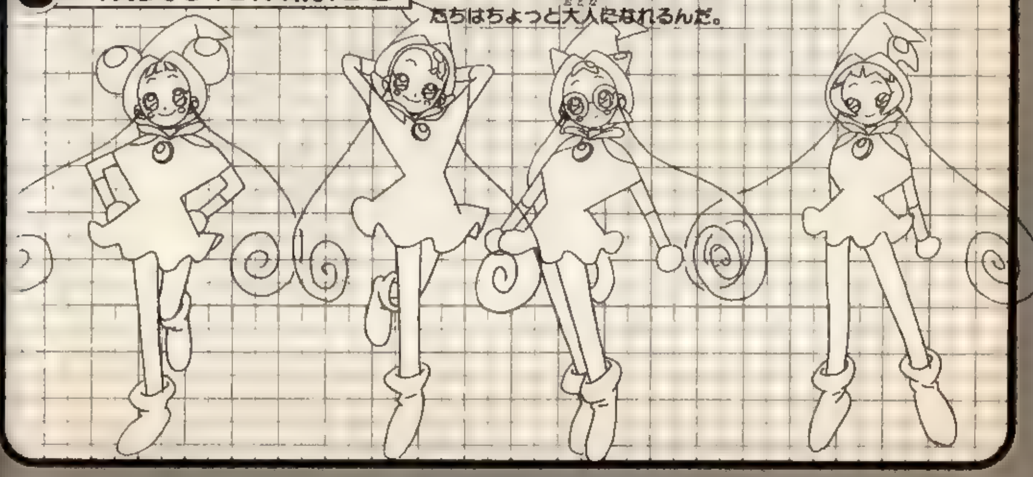
♪リースポロン



このポロンを使えば，いつもより短い呪文で魔法を使えるんだ。

♪成長した妖精たち

パトレーヌコールからロイヤルパトレーヌパソコンに送られると，妖精たちはちょっと大人になれるんだ。



INTERVIEW
インタビュー



コミック版「どれみ」を描くたかなし先生に、
いろんな裏話を教えてもらおう。
もっとユニークな話がきけるよ。

たかなし♡しずえ先生にきいてみたよ

ほとんど自由に描かせていただいています

—どのような番組になると思っていましたか?

たかなし　魔法使いモノって、こんなにギャグっぽくないと思っていました。でも、見てみたら大人も楽しめるし、展開もボンボンポンッとしているし、おもしろくて毎週見ています。最初は、もうすこしシリアスな感じだと思っていたので、マジョリカをちょっと怖そうに描いたんですよ。アニメは全然違いましたね。

—東映アニメーションさんからの要望は多いんですか?

たかなし　特別にはないですね。かなり自由に描かせてもらってます。これからの展開上、どうしてもっていう部分だけ、たまに指摘されますけど、ほとんど後は自由に。わたしがマンガを描くことを、スタッフのみなさんが喜んでくれたようなので、期待に沿えるようにがんばらないと。

—描いていて、ここは難しいなっていうところは、どこですか?

たかなし　アニメのように1人ずつ追っていけないんですよ。アニメは月に4回30分ずつですけど、こちらは月に1回ですから。それに、だんだん人数が増えてきていますよね。マンガでは全身を描く余裕も少ないし、色もないから区別がしにくくてたいへんなのに(笑)。アニメではドドたち、妖精も出てきているんですけど、そういう子たちも省かないと入りきれないんですよ。

—「♯」では恐竜のボウちゃんが出てきますが、なぜ恐竜に……?

たかなし　それほど深く考えていなかったんですよね。動物も考えたんですけど、最終的に小さい恐竜を。描きやすいから(笑)。2頭身のかわいいのがほしくてね。

—正体が天使だったのは、最初から決めていたんですか?

たかなし　いろいろ考えてはいたんですけど、だんだん変わっていったんです。脱皮もけっこう早くて。

—おんぷちゃんの扱いも、またアニメと違いますよね。魔法を取り上げられたりして。

たかなし　最初はどれみちゃんたちに対してつっぱっていた部分があったので、お友だちだっていうことをはっきり描きたかったんです。

アニメ版『どれみ♯』のお話

女王様の花壇に入りこんだどれみたちは、大きな花から赤ちゃんが産まれるところに立ち会ってしまった。そんなどれみたちは、女王様から赤ちゃん―ハナちゃんを育てるようにいわれ、ガーデニングショップになったMAHO堂で育児をがんばることに。きびしいマジョハートの健康診断に毎月、苦労しながら、どれみたちは大奮戦。しかも、オヤジーデたち魔法使いが、ハナちゃんをねらいはじめたから、もうタイヘン。でも、どれみたちはハナちゃんをしっかり育てるために、力を合わせてがんばりつづける。



――もっと回数が多かったら入れたかったことはなんでしょう。

たかなし　やっぱり、アニメと同じようにクラスメートとの友情を1人ずつ入れていけたらと思いますね。あと、ちょっと淡い恋のお話も。今(4巻収録予定分)はFLAT4っていう男の子たちが出てきて、ちょうどそのあたりが盛りだくさんです。アニメだと、ハナちゃんをめぐってなんですけど、マンガは、ポウちゃんをめぐるお話にしていきます。

――マンガ版のオヤジーデはずっと細い姿なんですよね。

たかなし　わたしはあのまん丸のオヤジーデがすごく気に入ってて、描きたかったんですけど、展開として入れるスペースがなくて。ただ、アニメと同じことを描いても、これから読む人には二重になってしまいますから。やっぱりまた違う話で。

わたしの息子も毎週楽しみにアニメを見ているんですよ

――今まで見ていた中で、このお話はお気に入りというのは？

たかなし　1年めの最終回は泣いてしまいました。もちろん、どの回も温かいお話で。わたしには6年生の男の子がいるんですけど、ふだんは起こさないと起きないくせに、日曜日になると自分で起きてくるんですよ。女の子だけじゃなくて、男の子にもどれみちゃんはすごく人気があるみたいです。

――出してみたかった魔法なんていうのはありますか？

たかなし　どれみちゃんたちがときどきいろいろなかぶりものをするときがあるでしょう。かぶりものじゃなくて変身か。ゴキブリになったりとか。あれ、すごくかわいいんですよ。これも、あまり出す機会がなくて。

ホントに魔法がおもしろいですよね。わたしはあんなふうに考えられなくて。だから、アイディアに行き詰まると子どもにきくんです。こういう場合はどうする？　って。すると、こうがいいんじゃない？　って考えてくれて。同じ小学生の目で見て答えてくれるから、いつも参考にしてるんです。

魔法だけで解決しないところが『どれみ』のいいところですね



エピソードを描いてみたいですか？

たかなし　これからは、わりと友情が中心みたいな感じなので、クラスメートの話や、わたしが好きなので動物も出したいと考えていますけど、難しいですね。ただ、キャラクターが多いと、つい、はづきちゃんの出番が少なくなっちゃうんですよね。さっきも担当さんに、はづきちゃんがこのページから出てないよっていわれて。おとなしいからどうしても発言の回数が……。どれみちゃんは放っておいても、勝手に動いてくれちゃって。アニメだと、ときどきお友だちどうしがぶつかったりとか、ケンカしながら友情を深めていくのがあって、そういうのも描きたいんですけど。

子どもって、お店やさんとか好きですよね。売るものが変わることがあるけど、MAHO堂もお店やさんで。ホントに小学生の女の子があこがれることが、みんな入ってますよね。魔法を使えるとか、子どもを育てるとか、お店やさんをするとか。5年生じゃ、クラス替えもありますよね。大きいんですよ、子どもにとってクラス替えって。ウチの子どもの学校も2クラスしかないんですけどね。だんだんとお友だち関係も変わってきて。クラスを替えるっていうのは、いろいろとふくらませられる要素ですよね。

―この作品から子どもたちにつかんでもらいたいことはなんですか？

たかなし　魔法ものですけど、魔法で全部解決しないで、魔法でものを出したりとか、手助けはしてくれるけど、ちゃんとお友だちと協力して解決していくことを見てほしいですよね。友情とかでしょうか。

―たかなしさんにとって、魔法ってどんなイメージなんですか？

たかなし　もっと、魔法で全部すぐに解決するというか。それから努力をしなくても、それでもう終わってしまうものかなって。昔の魔法ものは、わりと魔法でパ～ッと片づいたじゃないですか。「どれみ」は、そうじゃないところがいいなって思います。それに、1人でする魔法じゃなくて、みんなで力を合わせないと大きい魔法は使えないですよね。命に関わることや気持ちを変えることには使えないし。

―最後に、読者のお友だちに一言お願いします。

たかなし　これから、お友だちが増えたり、クラスが替わったりとかして、どれみちゃんたちがどうなっていくのか、楽しみにしていてほしいですね。だけど、どれみちゃんたちは、きっと魔法が使えなくても、お友だちとの友情はたいせつに育んでいくと思います。いろんなことがありそうな、どれみちゃんたちを楽しみにしていてください。

Profile プロフィール

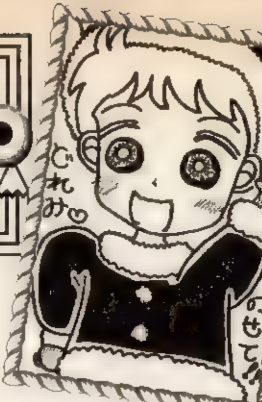


たかなし♡しずえ

[illegible]

イラスト／たかなし♡しずえ

ギャラリー



北海道　村川和美（小5）

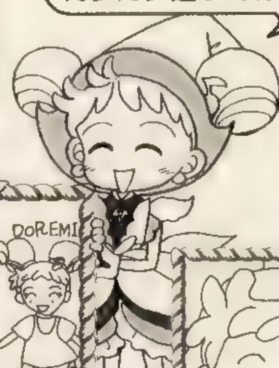


東京都　伊藤早紀（小6）



愛知県　犬飼琴巳（小2）

みんなこれからも かわいい イラストを「なかよし」に ガンガン送（おく）ってね!!

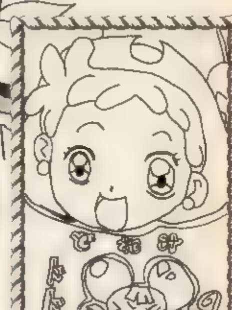




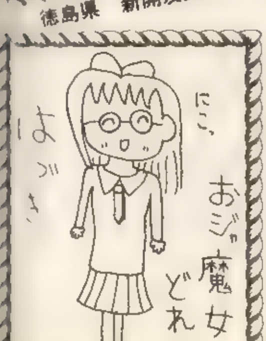
三重県　新家彩加（小6）



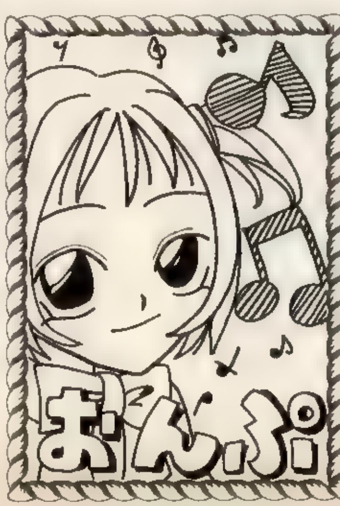
徳島県　新開友美（小6）



新潟県　青木かおり（小4）



福島県　菊地佳恵（小5）



新潟県　名川安奈（小6）



東京都　稲浦ゆい（中2）

にがおえ



奈良県　森川友香理（小６）



兵庫県　井上和泉（小６）

宮城県　小山美穂（小５）

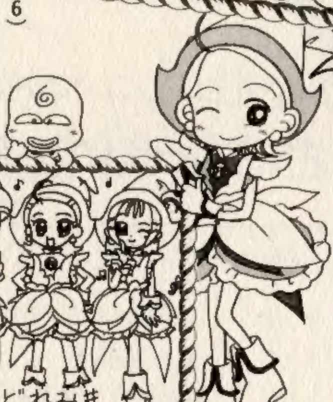




香川県　錦戸亮子（小６）



大阪府　松本陽利夏（小２）



東京都　大當いづみ





茨城県　小玉茜（小４）



山口県　石田愛奈（小５）



宮城県　小川絢子（小６）

この作品に対する,ご意見·ご感想をお寄せください。
また,単行本にまとめてほしい作品がありましたら,
お知らせください。

〒112-8001　東京都文京区音羽2-12-21
講談社 なかよし編集部
KCデラックス「おジャ魔女どれみ」係

「なかよし」2000年4月号~2000年9月号·11月号の掲載分を収録しました。

KCデラックス1366
おジャ魔女どれみ③
定価はカバーに表示してあります。

2000年12月6日　第1刷発行　N.D.C. 726　129p　18cm

著者　たかなし♡しずえ　東堂いづみ
発行者　五十嵐隆夫
発行所　株式会社　講談社
〒112-8001　東京都文京区音羽2-12-21
電話　編集部(03)5395-3480
コミック第二販売部(03)5395-3608
印刷所　図書印刷株式会社
製本所　株式会社国宝社

ISBN4-06-334366-9(な)　Printed in Japan

9784063343663
1929979005603
雑誌 46317-66
ISBN4-06-334366-9
C9979 ¥560E (0)
講談社
定価 本体560円(税別)

見習い魔女試験も順調に合格したどれみ あいこ はづき。でも,おんぷだけ女王さまの約束をやぶってしまい大ピンチ!! 小さな怪獣も現れ、MAHO堂は大騒動に　!?



OJAMAJO DOREMI